

# とましん景況レポート No.161

令和6年10月～12月

- 苫小牧信用金庫の第3四半期の活動、とましん景気動向調査概要
- 第145回地域景気動向調査 ..... 1  
アンケート調査による管内の概況  
－ 業況判断指数は、前期比4.6ポイント後退 ▲14.4 －
- 特別調査「2025年(令和7年)の経営見通し」 ..... 8
- 管内主要経済統計 ..... 10
- 特集 国内経済・金融情勢 ..... 18
- お取引先企業のご紹介 ..... 20  
苫小牧市 肉黄様  
札幌市 有限会社 エスパシオ様
- 最近の管内のトピックス - 新聞報道より - ..... 21



明るく 元気に このまちを

苫小牧信用金庫

## ●●● 苫小牧信用金庫の第3四半期の活動 ●●●

- 令和6年10月 ・ 第8回とましんスイーツまつり（5日）  
 ・ とましん信和会「坂本冬美コンサート」（9日）
- 令和6年11月 ・ 岡嶋晋・岡本孝慈 夜会コンサート（15日）  
 ・ ルーランド・デュイ チェロリサイタル（19日）  
 ・ とましん景況レポートNo.160発行（20日）
- 令和6年12月 ・ とましん郷土文庫 通巻35号「牛乳とチーズ」発行（17日）  
 ・ とましん子どもクリスマスイベント「親子ケーキづくり」（21日）

### 第8回「とましんスイーツまつり」開催

令和6年10月5日に「とましんスイーツまつり」を5年振りに開催しました。市内や近郊の洋菓子店11店舗から56種類2650個のケーキやパンを提供していただき、60分2,000円食べ放題で、第1部から第3部まで合計300人を募集しすぐに定員となりました。

バイキング形式で行われ、なかには一人で22個を平らげた男性もいて、大盛況のうちに終了しました。



### 第145回 とましん景気動向調査概要

- 調査期間 令和6年 12月2日～12月6日
- 調査対象期間 令和6年 10月～12月（実績・今期）  
 令和7年 1月～3月（予想・次期）
- 調査地域 苫小牧信用金庫の本店及び支店所在地（札幌圏を除く）
- 調査方法 アンケート用紙に基づく面談調査
- 分析方法 指数 D.I. (Diffusion Indexの頭文字) による分析

(件、%)

調査先数	製造業	卸売業	小売業	建設業	運輸業	サービス業	鉱業	不動産業	合計
対象先数	36	26	69	60	18	53	5	12	279
回答数	29	23	60	55	17	45	4	10	243
回答率	80.6	88.5	87.0	91.7	94.4	84.9	80.0	83.3	87.1

# 第145回地域景気動向調査アンケート結果（令和6年10月～12月期）

## 《概況》 — 全業種業況判断指数は、前期比後退 ▲14.4 —

1. 令和6年10～12月期の全業種業況判断D.I.は「▲14.4」、前期（令和6年7～9月）から4.6ポイント後退した。業種別にみると、製造業・卸売業・建設業・運輸業で前期比改善となった。地域別では、市部で前期比後退、郡部で前期比若干後退となり、千歳地区・白老地区とも後退した。
2. 売上額・収益面では、前年同期比売上額判断D.I.は「▲9.1」で前期から5.4ポイント後退。前年同期比収益判断D.I.は「▲11.6」で前期から0.9ポイント下降した。また、販売価格D.I.は「31.0」で前期から0.1ポイントと若干の下降。仕入価格D.I.は「51.3」で前期から0.9ポイント上昇した。人手過不足D.I.は「▲41.1」で前期から4.2ポイント下降した。
3. 令和7年1～3月期（来期）の予想業況判断D.I.は「▲31.4」、今期から17.0ポイントの後退見通しとなった。業種別に見ると、不動産業で改善見通しとなったが、他の業種ではすべて後退の見通しとなった。地域別の見通しでは、市部・郡部とも後退、千歳地区・白老地区も後退の見通しとなった。

## 業種別業況判断指数（D.I.）の推移 （構成比（％）の差（「良い」-「悪い」）による指数）

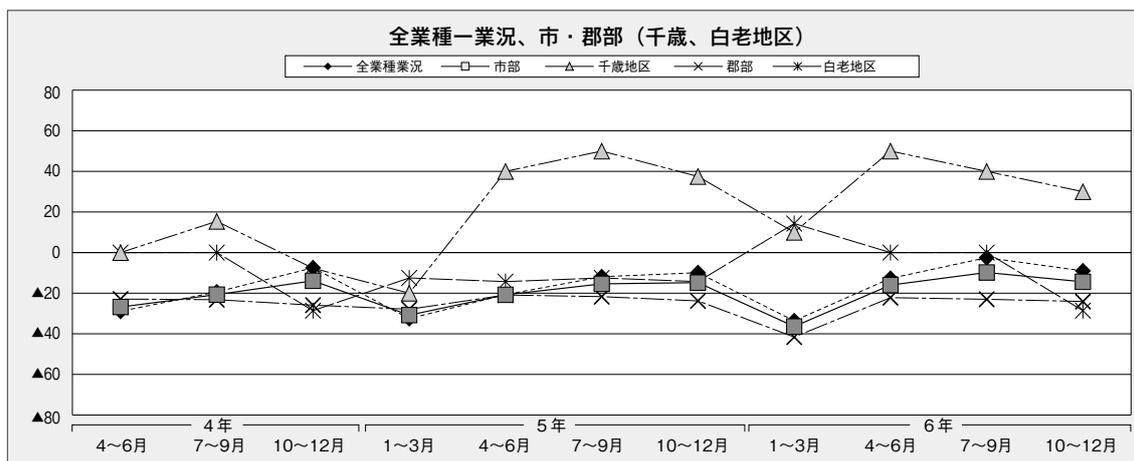
項目	令和4年	令和5年				令和6年				令和7年
	10月～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月 予 想
全業種	▲13.9	▲30.8	▲20.8	▲15.4	▲14.8	▲36.4	▲16.0	▲9.8	▲14.4	▲31.4
市部	▲7.5	▲32.5	▲20.7	▲11.9	▲9.9	▲33.6	▲12.7	▲2.5	▲9.0	▲27.1
千歳地区	▲7.7	▲20.0	40.0	50.0	37.5	10.0	50.0	40.0	30.0	▲10.0
郡部	▲25.9	▲27.9	▲20.9	▲21.7	▲23.8	▲41.6	▲22.2	▲23.0	▲24.1	▲39.1
白老地区	▲28.6	▲12.5	▲14.3	▲12.5	▲14.3	14.3	0.0	0.0	▲28.6	▲42.9
製造業	▲10.0	▲23.3	0.0	▲3.3	▲17.9	▲29.2	▲12.9	▲19.4	▲6.9	▲34.5
卸売業	▲8.7	▲40.9	0.0	▲9.5	▲13.6	▲61.9	▲8.7	▲12.5	▲8.7	▲40.9
小売業	▲28.3	▲23.7	▲32.3	▲6.9	▲36.7	▲44.2	▲24.1	▲7.1	▲36.7	▲38.3
建設業	1.9	▲37.3	▲33.3	▲17.0	▲6.0	▲32.0	▲20.0	▲16.7	0.0	▲32.7
運輸業	▲5.6	▲37.5	▲33.3	▲47.1	11.8	▲29.4	0.0	▲23.5	0.0	▲11.8
サービス業	▲26.7	▲46.7	▲16.3	▲32.6	▲13.3	▲38.6	▲22.7	▲2.2	▲17.8	▲31.1
鉱業	20.0	20.0	▲40.0	50.0	66.7	33.3	66.7	60.0	50.0	0.0
不動産業	▲9.1	22.2	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	▲30.0	0.0

\*▲はマイナス、少数点第2位四捨五入、以下文中数値、表、グラフすべて同じ。

## 全業種

— 業況判断指数、前期比4.6ポイント後退 —

回答事業所243件（回答率87.1%）



## 【全業種の業況判断】

全業種の今期業況判断（P 5 上段の表参照）は、「良い」とする企業16.1%に対して、「悪い」とする企業30.5%でD.I.は「▲14.4」、前期「▲9.8」（令和6年7～9月期）と比較して4.6ポイント後退した。

なお、今期の業況判断D.I.は、前回調査時における今期予想「▲15.6」（5.8ポイントの後退予想）を1.2ポイント上回った。

また、来期（令和7年1～3月）の予想業況判断は、「良い」とする企業8.3%、「悪い」とする企業39.7%でD.I.は「▲31.4」、今期に比べ17.0ポイント後退の見通しとなった。

全業種の業況判断	今期D.I.	前期比	前年同期比	来期予想業況判断D.I.
全業種（243社）	▲ 14.4	4.6ポイント改善 ↓	0.4ポイント改善 ↑	▲ 31.4 17.0ポイント後退 ↓

## ■業種別

業種別では、製造業・卸売業・建設業・運輸業で前期比改善、小売業・サービス業・鉱業・不動産業で後退した。

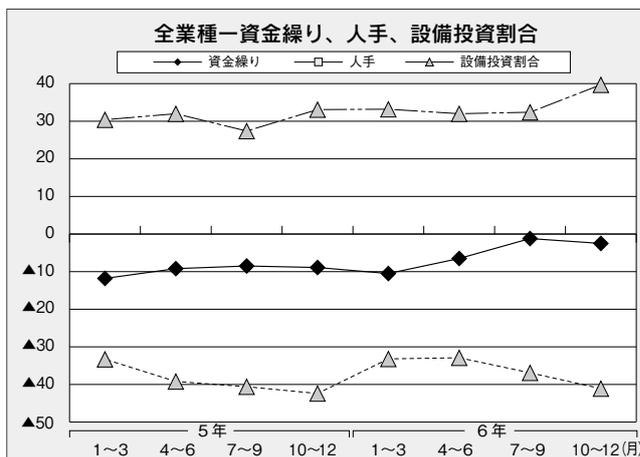
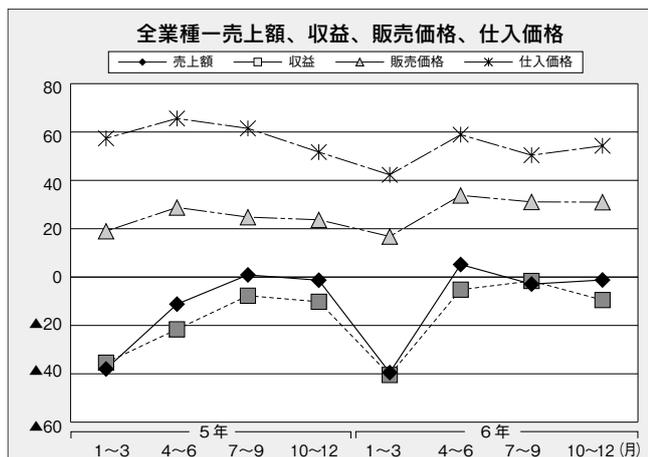
また、来期の予想業況判断D.I.は、不動産業で改善見通しであったが、他の業種すべてが後退の見通しとなった。

業種別の業況判断	今期D.I.	前期比	前年同期比	来期予想業況判断D.I.
製造業（29社）	▲ 6.9	12.5ポイント改善 ↑	11.0ポイント改善 ↑	▲ 34.5 27.6ポイント後退 ↓
卸売業（23社）	▲ 8.7	3.8ポイント改善 ↑	4.9ポイント改善 ↑	▲ 40.9 32.2ポイント後退 ↓
小売業（60社）	▲ 36.7	29.5ポイント後退 ↓	0.0ポイント横這 ー	▲ 38.3 1.6ポイント後退 ↓
建設業（55社）	0.0	16.7ポイント改善 ↑	6.0ポイント改善 ↑	▲ 32.7 32.7ポイント後退 ↓
運輸業（17社）	0.0	23.5ポイント改善 ↑	11.8ポイント後退 ↓	▲ 11.8 11.8ポイント後退 ↓
サービス業（45社）	▲ 17.8	15.6ポイント後退 ↓	4.4ポイント後退 ↓	▲ 31.1 13.3ポイント後退 ↓
鉱業（4社）	50.0	10.0ポイント後退 ↓	16.7ポイント後退 ↓	0.0 50.0ポイント後退 ↓
不動産業（10社）	▲ 30.0	30.0ポイント後退 ↓	30.0ポイント後退 ↓	0.0 30.0ポイント改善 ↑

## ■地区別

地区別では、市部・郡部とも前期比後退となった。また、千歳地区・白老地区においても前期比後退となった。来期の予想業況判断D.I.についても、市部・郡部、また千歳地区・白老地区も後退見通しとなった。

地区別の業況判断	今期D.I.	前期比	前年同期比	来期予想業況判断D.I.
市部（156社）	▲ 9.0	6.4ポイント後退 ↓	0.9ポイント改善 ↑	▲ 27.1 18.1ポイント後退 ↓
千歳地区（10社）	30.0	10.0ポイント後退 ↓	7.5ポイント後退 ↓	▲ 10.0 40.0ポイント後退 ↓
郡部（87社）	▲ 24.1	1.1ポイント後退 ↓	0.3ポイント後退 ↓	▲ 39.1 15.0ポイント後退 ↓
白老地区（7社）	▲ 28.6	28.6ポイント後退 ↓	14.3ポイント後退 ↓	▲ 42.9 14.3ポイント後退 ↓



## 【売上等の状況】

- 「売上額指数」は全業種「▲1.2」前期比1.7ポイント改善。千歳地区は「0.0」前期比20.0ポイント後退。白老地区は「0.0」前期比25.0ポイント改善した。業種別では製造業・小売業・建設業・運輸業で前期比改善、卸売業・サービス業・鉱業・不動産業で前期比後退となった。先行きは全業種「▲29.0」今期から27.8ポイント後退の見通しとなった。
- 「対前年売上」は全業種「▲9.1」前期比5.4ポイント後退。業種別では製造業・運輸業・鉱業・不動産業で前期比改善、卸売業・小売業・建設業・サービス業は後退となった。
- 「収益」は全業種「▲9.5」前期比7.9ポイント後退。千歳地区は「20.0」前期比20ポイント後退。白老地区は「0.0」前期比横這いとなった。業種別では製造業・建設業・運輸業で前期比改善。先行きは全業種「▲33.6」今期より24.1ポイント後退の見通しとなった。
- 「対前年収益」は全業種「▲11.6」前期比0.9ポイント後退。業種別に見ると製造業・建設業・鉱業・不動産業で前期比改善となった。
- 「販売価格」は全業種「31.0」前期比0.2ポイント後退。業種別では、卸売業・小売業・建設業・サービス業・鉱業は改善、製造業・運輸業は前期比後退となった。
- 「仕入価格」は全業種「51.3」前期比0.9ポイント改善。業種別では製造業・小売業・運輸業・サービス業で前期比改善となったが、その他の業種は後退した。
- 「在庫数量」は全業種「▲6.9」前期比4.1ポイント後退。業種別では前期比で製造業・建設業で改善となったが、卸売業・小売業・鉱業・不動産業で後退となった。
- 「資金繰り」は全業種「▲2.5」前期比1.2ポイント後退。業種別では製造業・卸売業・で改善、不動産業で横這いであったが、他の業種では後退となった。
- 「残業時間」は全業種「▲8.3」前期比1.0ポイント後退。業種別に見ると製造業・運輸業が増加、建設業・不動産業で横這いとなり、卸売業・小売業・サービス業・鉱業で前期比減少となった。
- 「人手」は全業種「▲41.1」前期比4.2ポイント後退。業種別では卸売業・建設業・建設業・鉱業で前期比改善、運輸業は横這い、製造業・小売業・サービス業・不動産業では前期比後退となった。
- 「設備の状況」は全業種「▲14.8」前期比2.3ポイント後退。業種別では小売業で前期比改善、建設業・鉱業は横這い、製造業・卸売業・運輸業・サービス業では前期比後退となった。
- 「設備投資実施割合」は前期比7.3ポイント上昇し「39.7%」となった。

## 全業種アンケート調査指数(D.I.)の推移

	令和4年	令和5年				令和6年				令和7年
	10月~12月	1月~3月	4月~6月	7月~9月	10月~12月	1月~3月	4月~6月	7月~9月	10月~12月	1月~3月予想
売上額	▲10.6	▲38.0	▲11.2	0.9	▲1.3	▲39.5	5.2	▲2.9	▲1.2	▲29.0
収益	▲17.6	▲35.4	▲21.6	▲7.7	▲10.2	▲40.5	▲5.2	▲1.6	▲9.5	▲33.6
販売価格	29.0	19.0	28.8	24.8	23.7	16.8	33.8	31.1	31.0	19.0
仕入価格	66.1	57.4	65.6	61.5	51.7	42.3	58.9	50.4	51.3	38.4
在庫数量	▲2.2	2.3	0.5	0.0	▲1.7	▲4.4	0.6	▲2.8	▲6.9	▲5.8
資金繰り	▲10.2	▲11.8	▲9.2	▲8.5	▲8.9	▲10.5	▲6.5	▲1.2	▲2.5	▲9.5
対前年売上	▲2.0	▲14.8	▲11.6	▲3.4	▲18.6	▲27.7	▲9.1	▲3.7	▲9.1	
対前年収益	▲20.0	▲26.6	▲22.4	▲15.4	▲23.3	▲31.4	▲17.7	▲10.7	▲11.6	
残業時間	▲3.3	▲14.3	▲9.2	▲7.3	▲2.1	▲18.6	▲6.9	▲7.4	▲8.3	▲13.3
人手	▲44.5	▲33.3	▲39.2	▲40.6	▲42.4	▲33.2	▲32.9	▲36.9	▲41.1	▲31.3
設備状況	▲13.2	▲15.8	▲10.8	▲12.8	▲14.2	▲14.2	▲12.2	▲12.4	▲14.8	▲13.7
設備投資割合	31.8	30.4	32.0	27.4	33.1	33.2	32.0	32.4	39.7	26.7

\* 「在庫は運輸業、サービス業を除く6業種 \* 「設備投資割合」は、不動産業を除く7業種の設備投資を実施した先の割合。

# 「経営上の問題点」・「経営上の重点施策」上位10項目 (令和6年10月～12月期調査)

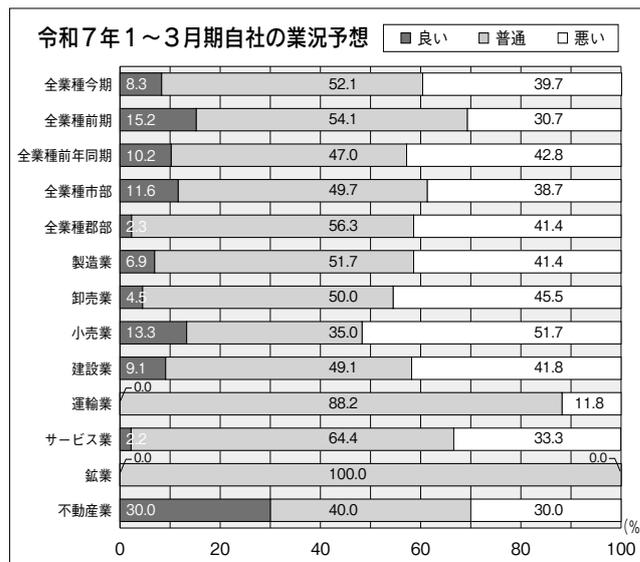
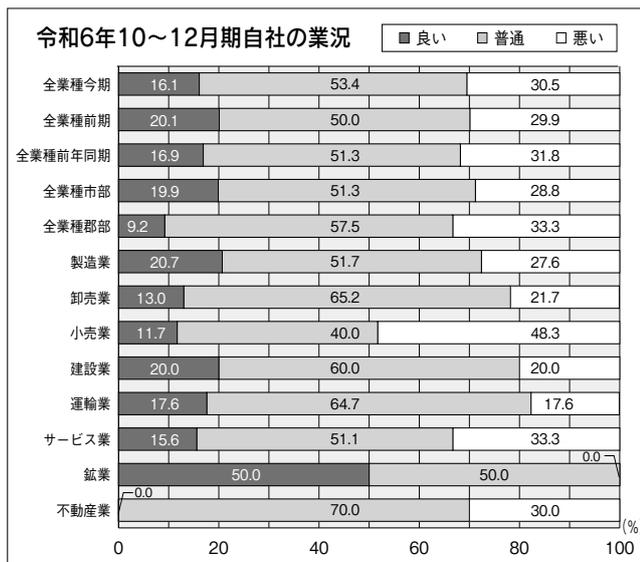
全業種・経営上の問題点	割合 (%)			全業種・経営上の重点施策	割合 (%)		
	市部	郡部	合計		市部	郡部	合計
材料価格の上昇 (原材料高)	45.9	55.8	49.3	経費を節減する	48.7	58.1	52.1
人手不足	40.4	45.3	42.1	人材を確保する	37.2	36.0	36.8
売上の停滞・減少	31.4	39.5	34.3	販路を広げる	27.6	9.3	21.1
人件費の増加	26.3	17.4	23.1	技術力を高める(強化する)	16.0	15.1	15.7
小口注文・多頻度配送の増加	29.4	0.0	21.7	情報力を強化する	14.7	12.8	14.0
利幅の縮小	23.7	17.4	21.5	教育訓練を強化する	15.4	5.8	12.0
仕入先からの値上げ要請	18.8	17.4	18.3	労働条件を改善(良く)する	12.2	9.3	11.2
大型店との競争激化	6.3	25.9	15.3	特になし	7.7	11.6	9.1
同業者間の競争の激化	16.7	7.0	13.2	品揃えを充実(改善)する	7.1	10.5	8.3
流通経路の変化による競争の激化	5.9	33.3	13.0	売れ筋商品を取り扱う	3.2	15.1	7.4

## 景気動向調査主要指数(D.I.)の推移

	製 造 業					運 輸 業				
	6年1~3月	6年4~6月	6年7~9月	6年10~12月	7年1~3月予想	6年1~3月	6年4~6月	6年7~9月	6年10~12月	7年1~3月予想
売 上 額	▲ 54.2	6.5	▲ 12.9	10.3	▲ 41.1	▲ 52.9	29.4	17.6	35.3	▲ 35.3
収 益	▲ 62.5	0.0	0.0	3.4	▲ 34.5	▲ 29.4	11.8	23.5	41.2	▲ 35.3
販 売 価 格	8.3	35.5	22.6	20.7	13.8	5.9	35.3	35.3	11.8	5.9
仕 入 価 格	41.7	58.1	41.9	44.8	27.6	17.6	47.1	29.4	31.3	12.5
在 庫 数 量	▲ 12.5	▲ 3.2	▲ 3.2	0.0	3.4					
資 金 繰 り	▲ 20.8	▲ 6.5	▲ 16.1	▲ 6.9	▲ 13.8	▲ 11.8	0.0	17.6	5.9	▲ 5.9
前年比売上	0.0	▲ 9.7	▲ 3.2	3.4		▲ 35.3	▲ 17.6	17.6	41.2	
前年比収益	▲ 25.0	▲ 16.1	3.2	6.9		▲ 41.2	▲ 5.9	17.6	17.6	
残 業 時 間	▲ 29.2	▲ 12.9	▲ 16.1	▲ 3.4	▲ 6.9	▲ 17.6	▲ 11.8	▲ 5.9	5.9	▲ 23.5
人 手	▲ 45.8	▲ 29.0	▲ 32.3	▲ 37.9	▲ 31.0	▲ 70.6	▲ 76.5	▲ 64.7	▲ 64.7	▲ 58.8
設 備 状 況	▲ 20.8	▲ 6.5	▲ 16.1	▲ 17.2	▲ 13.8	▲ 11.8	▲ 17.6	▲ 5.9	▲ 18.8	▲ 31.3
	卸 売 業					サ ー ビ ス 業				
売 上 額	▲ 66.7	52.2	12.5	0.0	▲ 45.5	▲ 38.6	▲ 9.1	4.3	▲ 13.3	▲ 20.0
収 益	▲ 57.1	34.8	16.7	▲ 4.3	▲ 40.9	▲ 45.5	▲ 15.9	▲ 4.3	▲ 28.9	▲ 28.9
販 売 価 格	23.8	43.5	33.3	39.1	9.1	18.2	22.7	28.3	31.8	15.9
仕 入 価 格	42.9	52.2	54.2	52.2	31.8	63.6	61.4	58.7	67.4	51.2
在 庫 数 量	14.3	13.0	4.2	0.0	0.0					
資 金 繰 り	▲ 28.6	0.0	0.0	4.3	0.0	▲ 4.5	0.0	2.2	▲ 4.4	▲ 8.9
前年比売上	▲ 28.6	17.4	▲ 8.3	▲ 26.1		▲ 18.2	▲ 15.9	2.2	▲ 13.3	
前年比収益	▲ 23.8	17.4	0.0	▲ 4.3		▲ 34.1	▲ 31.8	▲ 8.7	▲ 11.1	
残 業 時 間	▲ 14.3	4.3	▲ 4.2	▲ 9.1	▲ 22.7	▲ 11.4	0.0	▲ 10.9	▲ 11.4	▲ 15.9
人 手	▲ 14.3	▲ 8.7	▲ 29.2	▲ 21.7	▲ 9.1	▲ 43.2	▲ 45.5	▲ 41.3	▲ 53.5	▲ 39.5
設 備 状 況	▲ 14.3	▲ 8.7	▲ 4.2	▲ 13.6	▲ 14.3	▲ 18.2	▲ 22.7	▲ 17.4	▲ 20.0	▲ 17.8
	小 売 業					鉱 業				
売 上 額	▲ 34.6	▲ 22.2	▲ 19.6	▲ 18.3	▲ 15.0	▲ 100.0	100.0	40.0	0.0	▲ 25.0
収 益	▲ 42.3	▲ 33.3	▲ 10.7	▲ 28.3	▲ 28.3	▲ 66.7	100.0	40.0	0.0	▲ 50.0
販 売 価 格	23.1	38.9	37.5	38.3	36.7	0.0	66.7	40.0	50.0	25.0
仕 入 価 格	30.8	57.4	42.9	53.3	48.3	0.0	33.3	80.0	50.0	50.0
在 庫 数 量	▲ 1.9	3.7	1.8	▲ 15.0	▲ 13.6	▲ 66.7	▲ 66.7	▲ 60.0	▲ 100.0	0.0
資 金 繰 り	▲ 17.3	▲ 20.4	▲ 12.5	▲ 13.3	▲ 20.0	33.3	33.3	40.0	25.0	25.0
前年比売上	▲ 44.2	▲ 22.2	▲ 17.9	▲ 30.0		66.7	100.0	20.0	50.0	
前年比収益	▲ 46.2	▲ 40.7	▲ 28.6	▲ 36.7		66.7	100.0	0.0	25.0	
残 業 時 間	▲ 19.2	▲ 11.1	▲ 12.5	▲ 20.3	▲ 11.9	0.0	0.0	40.0	0.0	▲ 25.0
人 手	▲ 26.9	▲ 22.2	▲ 16.1	▲ 30.0	▲ 28.3	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 40.0	▲ 25.0	▲ 25.0
設 備 状 況	▲ 9.6	▲ 13.0	▲ 19.6	▲ 18.3	▲ 15.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	建 設 業					不 動 産 業				
売 上 額	▲ 24.0	10.0	▲ 7.4	13.0	▲ 40.7	▲ 11.1	11.1	18.2	▲ 20.0	▲ 10.0
収 益	▲ 24.0	▲ 4.0	▲ 16.7	0.0	▲ 44.4	▲ 11.1	22.2	27.3	0.0	0.0
販 売 価 格	18.0	28.0	27.8	30.2	13.5	0.0	44.4	36.4	22.2	11.1
仕 入 価 格	52.0	70.0	59.3	47.3	34.5	11.1	44.4	45.5	37.5	25.0
在 庫 数 量	▲ 2.0	2.0	▲ 1.9	1.9	0.0	▲ 33.3	▲ 22.2	▲ 18.2	▲ 22.2	▲ 33.3
資 金 繰 り	2.0	0.0	5.6	5.5	▲ 5.5	▲ 11.1	▲ 33.3	0.0	0.0	0.0
前年比売上	▲ 42.0	▲ 8.0	▲ 9.3	▲ 11.1		11.1	11.1	36.4	40.0	
前年比収益	▲ 32.0	▲ 16.0	▲ 22.2	▲ 16.7		22.2	22.2	18.2	30.0	
残 業 時 間	▲ 28.0	▲ 16.0	▲ 1.9	▲ 1.8	▲ 12.7	11.1	33.3	0.0	0.0	10.0
人 手	▲ 18.0	▲ 34.0	▲ 57.4	▲ 52.7	▲ 30.9	▲ 44.4	▲ 22.2	▲ 9.1	▲ 10.0	▲ 20.0
設 備 状 況	▲ 14.0	▲ 6.0	▲ 5.6	▲ 5.6	▲ 3.7					

\*各項目選択肢の構成比 (%) の差による指数。選択肢は項目ごとに異なる。

## 「業況判断」(D.I.)の回答の内訳



### 製造業

— 業況判断指数 前期比改善 ▲6.9 —

回答事業所29件 (回答率80.6%)

管内製造業29社による業況判断指数は「▲6.9」、前期比12.5ポイント改善し、前年同期比でも11.0ポイント改善した。

地域別では、市部が「▲21.1」前期比21.1ポイント改善、郡部は「▲60.0」前期比5.5ポイント後退した。

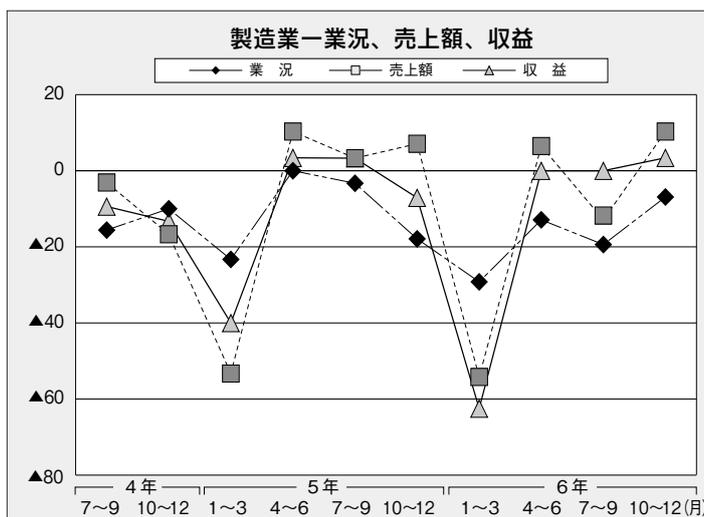
売上額指数は「10.3」、前期比23.2ポイント改善し、前年同期比でも3.2ポイント改善した。

収益指数は「3.4」、前期比3.4ポイント改善し、前年同期比でも10.6ポイント改善した。

業況判断指数は1頁の表参照

売上額指数、収益指数は4頁の表参照

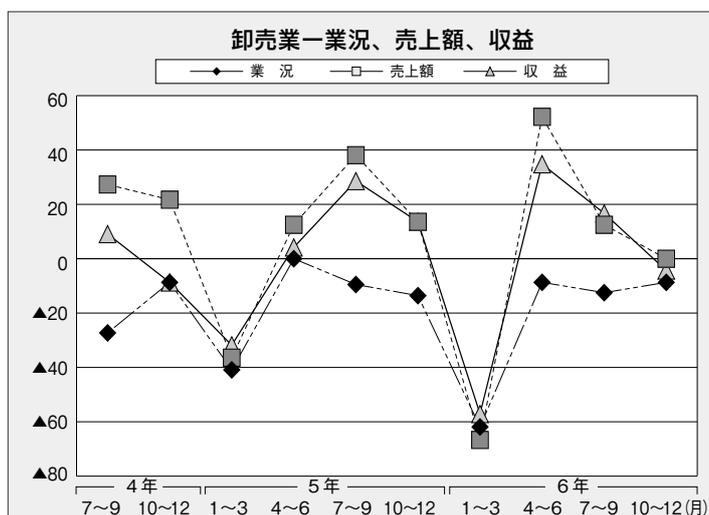
以下各業種とも同じ



### 卸売業

— 業況判断指数 前期比改善 ▲8.7 —

回答事業所23件 (回答率88.5%)



管内卸売業23社による業況判断指数は「▲8.7」、前期比3.8ポイント改善し、前年同期比でも4.9ポイント改善した。

地域別では、市部が「▲5.9」、前期比5.9ポイント後退、郡部は「▲16.7」前期比33.3ポイント改善した。

売上額指数は「0.0」、前期比12.5ポイント後退、前年同期比でも13.6ポイント後退した。

収益指数は「▲4.3」、前期比21.0ポイント後退、前年同期比でも18.0ポイント後退した。

## 小売業

— 業況判断指数 前期比後退 ▲36.7 —

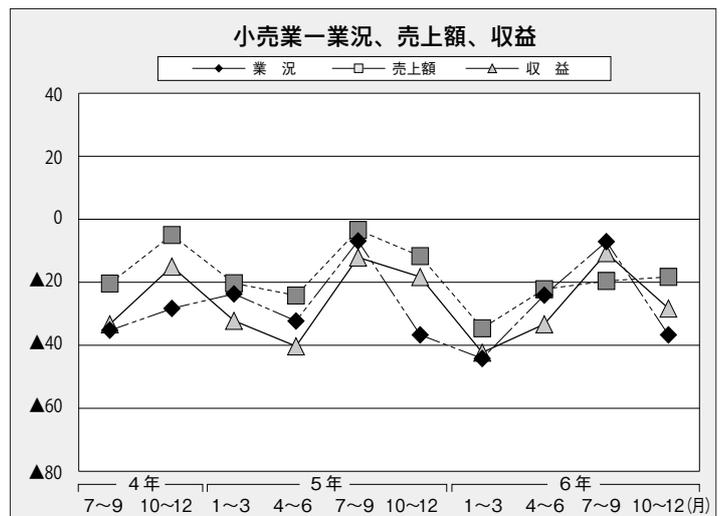
回答事業所60件 (回答率87.0%)

管内小売業60社による業況判断指数は「▲36.7」、前期比29.5ポイント後退、前年同期比は0.0ポイントで横這いであった。

地域別では、市部が「▲28.1」前期比38.1ポイント後退、郡部も「▲46.4」前期比19.5ポイント後退した。

売上額指数は「▲18.3」、前期比1.3ポイント改善、前年同期比では6.7ポイント後退した。

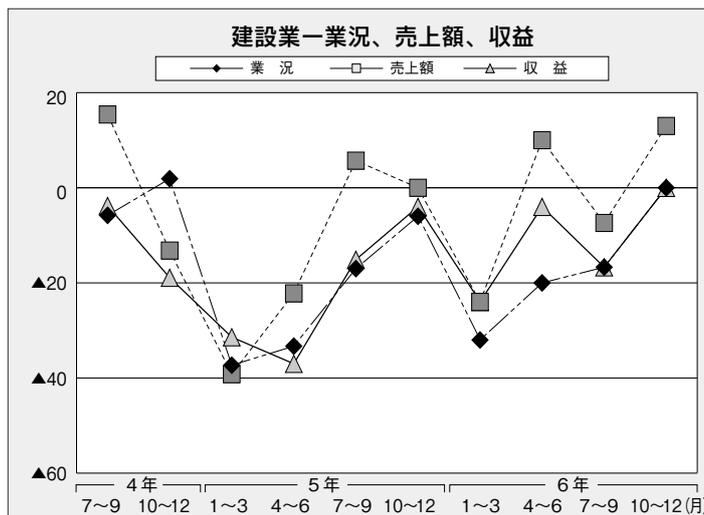
収益指数は「▲28.3」、前期比17.6ポイント後退、前年同期比でも10.0ポイント後退した。



## 建設業

— 業況判断指数 前期比改善 0.0 —

回答事業所55件 (回答率91.7%)



管内建設業55社による業況判断指数は「0.0」、前期比16.7ポイント改善、前年同期比でも6.0ポイント改善した。

地域別では、市部が「10.8」前期比24.3ポイント改善、郡部は「▲22.2」前期比1.3ポイント改善した。

売上額指数は「13.0」、前期比20.4ポイント改善、前年同期比でも13.0ポイント改善した。

収益指数は「0.0」、前期比16.7ポイント改善、前年同期比でも4.0ポイント改善した。

## 運輸業

— 業況判断指数 前期比改善 0.0 —

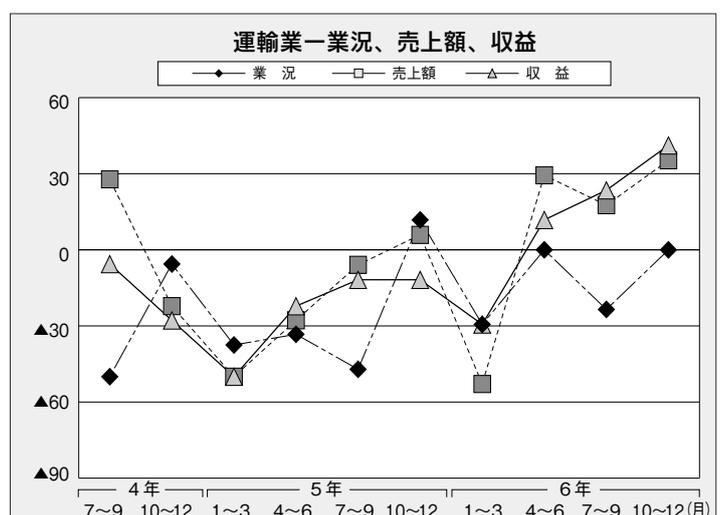
回答事業所17件 (回答率94.4%)

管内運輸業17社による業況判断指数は「0.0」、前期比23.5ポイント改善、前年同期比は11.8ポイント後退した。

地域別では、市部が「▲11.1」前期比22.2ポイント改善、郡部も「12.5」前期比25.0ポイント改善した。

売上額指数は「35.3」、前期比17.6ポイント改善、前年同期比でも29.4ポイント改善した。

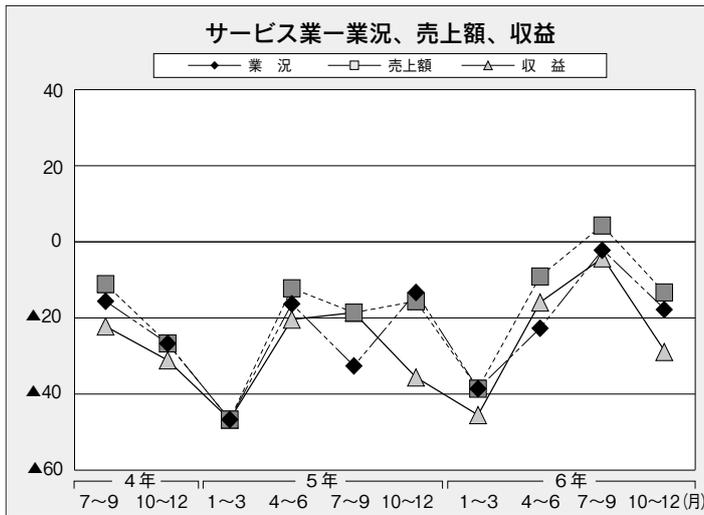
収益指数は「41.2」、前期比17.6ポイント改善、前年同期比でも52.9ポイント改善した。



## サービス業

— 業況判断指数 前期比後退 ▲17.8 —

回答事業所45件（回答率84.9%）



管内サービス業45社による業況判断指数は「▲17.8」、前期比15.6ポイント後退し、前年同期比でも4.4ポイント後退した。

地域別では、市部が「▲25.0」前期比25.0ポイント後退、郡部では「0.0」となり前期比7.1ポイント改善した。

売上額指数は「▲13.3」、前期比17.7ポイント後退、前年同期比では2.2ポイントの改善となった。

収益指数は「▲28.9」、前期比24.5ポイント後退、前年同期比では6.7ポイントの改善であった。

## 鉱業

— 業況判断指数 前期比後退 50.0 —

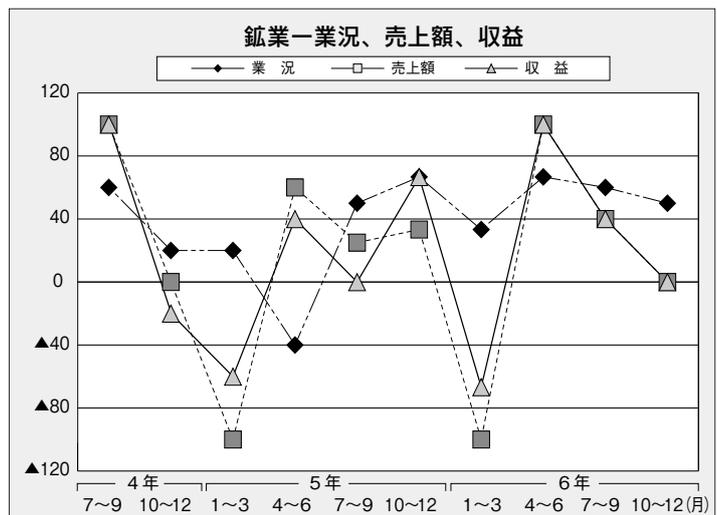
回答事業所4件（回答率80.0%）

管内鉱業4社による業況判断指数は「50.0」、前期比10.0ポイント後退、前年同期比でも16.7ポイント後退した。

地域別では、市部が「0.0」前期比で100.0ポイント後退、郡部は「66.7」で前期比16.7ポイント改善した。

売上額指数は「0.0」前期比40.0ポイント後退、前年同期比でも33.3ポイント後退となった。

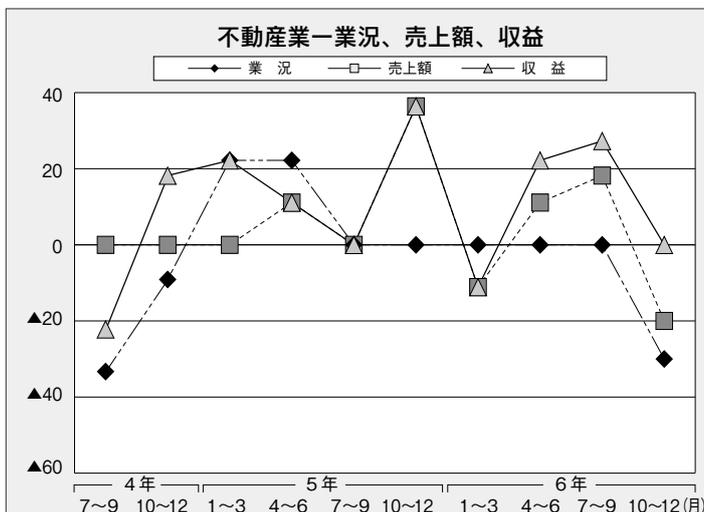
収益指数は「0.0」前期比40.0ポイント後退、前年同期比でも66.7ポイント後退した。



## 不動産業

— 業況判断指数 前期比後退 ▲30.0 —

回答事業所10件（回答率83.3%）



管内不動産業10社による業況判断指数は「▲30.0」、前期比30.0ポイント後退、前年同期比でも30.0ポイントの後退であった。

地域別では、市部が「▲33.3」前期比33.3ポイントの後退、郡部では「0.0」と前期比横這いであった。

売上額指数は「▲20.0」、前期比38.2ポイント後退、前年同期比でも56.4ポイント後退となった。

収益指数は「0.0」前期比27.3ポイント後退、前年同期比でも36.4ポイント後退した。

# 特別調査アンケート結果

～2025年(令和7年)の  
経営見通し～

## 問1 2025年の日本の景気をどのように見通していますか。

### ◎悪い(やや悪い～非常に悪い)が56.8%。D.I.指数は▲49.2と昨年より後退

2025年の日本の景気見通しは、「良い(非常に良い～やや良い)」が7.6%(18社)、「普通」が35.6%(84社)「悪い(やや悪い～非常に悪い)」が56.8%(134社)となった。「良い-悪い」のD.I.指数は▲49.2となり、昨年と同調査(2024年の日本の景気見通し)▲32.2と比べると17ポイント後退した。

日本の景気見通しのD.I.指数は、2021年見通し▲79.7、2022年見通し▲54.9、2023年見通し▲56.7、2024年見通しは▲32.2と改善を見せたが、2025年見通しは▲49.2と昨年と同調査より後退した。

単位：%

2025年の日本の景気の見通しは(236社)	全業種	製造業	卸売業	小売業	建設業	運輸業	サービス業	鉱業	不動産
良い (非常に良い～やや良い)	7.6	7.2	0.0	5.3	11.2	0.0	4.7	75.0	20.0
非常に良い	0.4	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0
良い	1.3	3.6	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	10.0
やや良い	5.9	3.6	0.0	5.3	7.4	0.0	4.7	75.0	10.0
普通	35.6	57.1	43.5	21.1	40.7	52.9	30.2	0.0	20.0
やや悪い	39.8	14.3	39.1	50.9	35.2	47.1	46.5	25.0	40.0
悪い	15.7	21.4	17.4	19.3	11.1	0.0	18.6	0.0	20.0
非常に悪い	1.3	0.0	0.0	3.5	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0
悪い (やや悪い～非常に悪い)	56.8	35.7	56.5	73.7	48.2	47.1	65.1	25.0	60.0

## 問2 2025年の自社の業況(景気)をどのように見通していますか。

### ◎全業種のD.I.指数は昨年同調査時より若干の後退

2025年の自社の業況見通しは、「良い(非情に良い～やや良い)」が11.4%(27社)「普通」が107社、「悪い(やや悪い～非常に悪い)」が43.4%(103社)となった。「良い-悪い」のD.I.指数は▲32.0となり、昨年と同調査(2024年の自社の業況見通し)▲28.0と比べると4ポイントと若干の後退となった。

業種別で見ると、運輸業とサービス業の「普通」が前回調査時より増加し、「悪い(やや悪い～非常に悪い)」の減少が目立ったことから、D.I.指数は昨年と同調査と比べると、運輸業とサービス業で改善となった。他の業種では後退となった。

単位：%

2025年の自社の業況の見通しは(237社)	全業種	製造業	卸売業	小売業	建設業	運輸業	サービス業	鉱業	不動産
良い (非常に良い～やや良い)	11.4	7.2	13.0	10.6	10.9	11.8	7.0	50.0	30.0
非常に良い	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
良い	1.7	3.6	0.0	1.8	1.8	0.0	0.0	25.0	0.0
やや良い	9.7	3.6	13.0	8.8	9.1	11.8	7.0	25.0	30.0
普通	45.1	53.6	43.5	35.1	43.6	64.7	51.2	25.0	40.0
やや悪い	35.0	32.1	34.8	40.4	36.4	23.5	37.2	25.0	20.0
悪い	7.6	7.1	8.7	12.3	7.3	0.0	4.7	0.0	10.0
非常に悪い	0.8	0.0	0.0	1.8	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0
悪い (やや悪い～非常に悪い)	43.4	39.2	43.5	54.5	45.5	23.5	41.9	25.0	30.0

## 問3 2025年において、貴社の売上額の伸び率は、2024年に比べおおよそどのくらいになると見通していますか。

### ◎増加25.7%(61社)、変わらない36.9%(87社)、減少37.3%(88社)

2025年の売上額の伸び率の見通しは、「変わらない」が36.9%(87社)、「10%未満の減少」が27.5%(65社)、「10%未満の増加」が18.6%(44社)と続いた。

昨年と同調査(2024年の売上額伸び率の見通し)と比較して、「増加(30%以上の増加～10%未満の増加)」が1.8%減(27.5%→25.7%)、「変わらない」が0.8%減(37.7%→36.9%)、「減少(10%未満の減少～30%以上の減少)」が2.5%増(34.8%→37.3%)となり、D.I.指数は若干の後退となった。

単位：%

2025年の自社の売上額の伸び率の見通しは(236社)	全業種	製造業	卸売業	小売業	建設業	運輸業	サービス業	鉱業	不動産
増加（30%以上～10%未満）	25.7	29.6	26.0	21.1	23.6	29.4	18.7	75.0	60.0
30%以上の増加	0.8	3.7	0.0	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0
20～29%の増加	0.8	0.0	4.3	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0
10～19%の増加	5.5	7.4	0.0	5.3	7.3	5.9	4.7	25.0	0.0
10%未満の増加	18.6	18.5	21.7	15.8	12.7	23.5	14.0	50.0	60.0
変わらない	36.9	29.6	52.2	35.1	29.1	52.9	48.8	0.0	10.0
10%未満の減少	27.5	37.0	13.0	31.6	29.1	11.8	27.9	25.0	30.0
10～19%の減少	6.8	3.7	8.7	7.0	12.7	5.9	2.3	0.0	0.0
20～29%の減少	1.7	0.0	0.0	3.5	1.8	0.0	2.3	0.0	0.0
30%以上の減少	1.3	0.0	0.0	1.8	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0
減少（10%未満～30%以上）	37.3	40.7	21.7	43.9	47.2	17.7	32.5	25.0	30.0

#### 問4 自社の業況が上向き転換点をいつ頃になると見通していますか。

##### ◎「業況改善の見通しは立たない」が最多。「すでに上向いている」も多い

自社の業況が上向き転換点については、「業況改善の見通しは立たない」が35.3%（79社）、次いで「すでに上向いている」が17.9%（40社）、「2年後」13.4%（30社）、「1年後」12.5%（28社）の順となっている。昨年と同調査と比較すると「すでに上向いている」が4.8%増（31社→40社）であったが、「業況改善の見通しは立たない」が4.5%減（94社→79社）、「1年後」が2.8%減（36社→28社）であった。

単位：%

自社の業況が上向き転換点は（224社）	全業種	製造業	卸売業	小売業	建設業	運輸業	サービス業	鉱業	不動産
すでに上向いている	17.9	18.5	18.2	14.8	17.6	18.8	15.0	75.0	20.0
6か月以内	7.1	3.7	4.5	9.3	3.9	6.3	7.5	0.0	30.0
1年後	12.5	0.0	18.2	20.4	17.6	6.3	5.0	0.0	10.0
2年後	13.4	29.6	18.2	9.3	9.8	18.8	10.0	0.0	10.0
3年後	8.0	3.7	0.0	9.3	11.8	0.0	12.5	0.0	10.0
3年超	5.8	7.4	0.0	1.9	5.9	6.3	15.0	0.0	0.0
業況改善の見通しは立たない	35.3	37.0	40.9	35.2	33.3	43.8	35.0	25.0	20.0

#### 問5 脱炭素化に向けて信用金庫業界に期待する取組みはありますか。また信用金庫業界が地域のために下枠の取組みを行っていることを知っていますか。

##### ◎期待する取組みは「特になし」が多く、取組み状況の認知度も低い

情報提供：コスト削減事例、行政からの支援内容の紹介  
 現状把握：CO2排出量算出サービスの紹介  
 計画策定：省エネ診断の紹介、CO2排出量削減計画の策定支援  
 対策実行：LED・高効率空調・太陽光発電の導入支援  
 資金供給：サステナブルファイナンス(SDGs・脱炭素化対応融資)

信用金庫業界の脱炭素化への取組みについての認識は高くない結果となった。

期待する取組みは4割の先が「特になし」、また取組み状況を知っているかの問いに対しては「知らない」が8割強となった。

単位：%

脱炭素化への取組み	全業種	製造業	卸売業	小売業	建設業	運輸業	サービス業	鉱業	不動産
脱炭素化に向けて、信用金庫業界に対して期待する取組み（222社）									
事例の紹介	18.5	32.1	10.5	17.3	20.8	12.5	12.2	25.0	22.2
行政からの支援内容の紹介	18.0	10.7	15.8	21.2	22.6	12.5	17.1	0.0	22.2
CO2排出量の算出	1.8	7.1	0.0	0.0	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0
省エネ診断	2.3	7.1	5.3	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1
削減計画の策定	1.8	0.0	0.0	3.8	1.9	6.3	0.0	0.0	0.0
設備導入支援	17.1	14.3	10.5	15.4	15.1	31.3	19.5	0.0	33.3
サステナブルファイナンス	1.4	0.0	0.0	1.9	1.9	0.0	2.4	0.0	0.0
特になし	39.2	28.6	57.9	38.5	34.0	37.5	48.8	75.0	11.1
信用金庫業界の取組状況の認知度（217社）									
知っている	13.4	14.3	10.0	14.6	15.4	12.5	12.5	25.0	0.0
知らない	86.6	85.7	90.0	85.4	84.6	87.5	87.5	75.0	100.0

# 管内主要経済統計

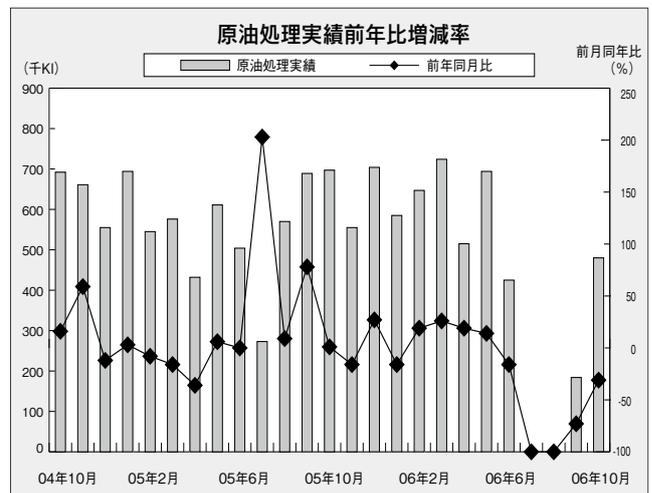
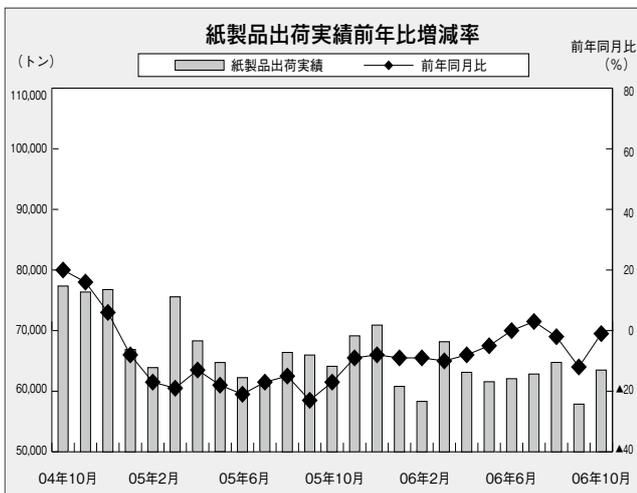
## 1. 製造業の状況

### 主要製造業生産動向

(単位：比%)

	紙製品出荷実績 トン	前年 同月比	原油処理実績 千kl	前年 同月比		紙製品出荷実績 トン	前年 同月比	原油処理実績 千kl	前年 同月比
05年10月	64,114	▲ 17.1	697	0.7	06年05月	61,568	▲ 4.8	694	13.6
05年11月	69,139	▲ 9.5	555	▲ 16.0	06年06月	62,068	▲ 0.3	425	▲ 15.7
05年12月	70,909	▲ 7.6	704	26.8	06年07月	62,836	3.2	0	▲ 100.0
06年01月	60,796	▲ 9.1	585	▲ 15.7	06年08月	64,755	▲ 2.5	0	▲ 100.0
06年02月	58,320	▲ 8.7	647	18.7	06年09月	57,871	▲ 12.3	184	▲ 73.3
06年03月	68,161	▲ 9.8	724	25.7	06年10月	63,509	▲ 0.9	480	▲ 31.1
06年04月	63,120	▲ 7.6	515	19.2					

\*資料出所 … 苫小牧商工会議所調査月報



## 2. 土木・建設の状況

### ① 公共工事

(単位：百万円・%)

	苫小牧市		室蘭建設管理部		室蘭開発建設部	
	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比
05年10月	841	151.8	292	183.5	1,517	▲ 56.8
05年11月	246	▲ 37.7	114	▲ 72.7	177	▲ 26.9
05年12月	0	▲ 100.0	13	▲ 95.6	0	▲ 100.0
06年01月	8	100.0	30	▲ 3.2	0	▲ 100.0
06年02月	0	▲ 100.0	12	▲ 7.7	612	198.5
06年03月	512	▲ 22.9	1,012	▲ 5.4	5,492	26.3
06年04月	148	▲ 83.3	442	18.2	5,091	▲ 6.8
06年05月	1,567	51.0	289	▲ 50.4	2,868	▲ 34.8
06年06月	1,448	▲ 59.2	304	▲ 62.6	3,108	▲ 34.1
06年07月	1,128	14.6	1,835	19.5	937	▲ 50.5
06年08月	893	3.7	1,261	9.1	891	▲ 19.3
06年09月	599	▲ 7.6	512	▲ 79.3	2,380	152.9
06年10月	449	▲ 46.6	167	▲ 42.8	529	▲ 65.1

\*資料出所 … 苫小牧市、苫小牧商工会議所調査月報

## ② 建築確認申請・住宅着工

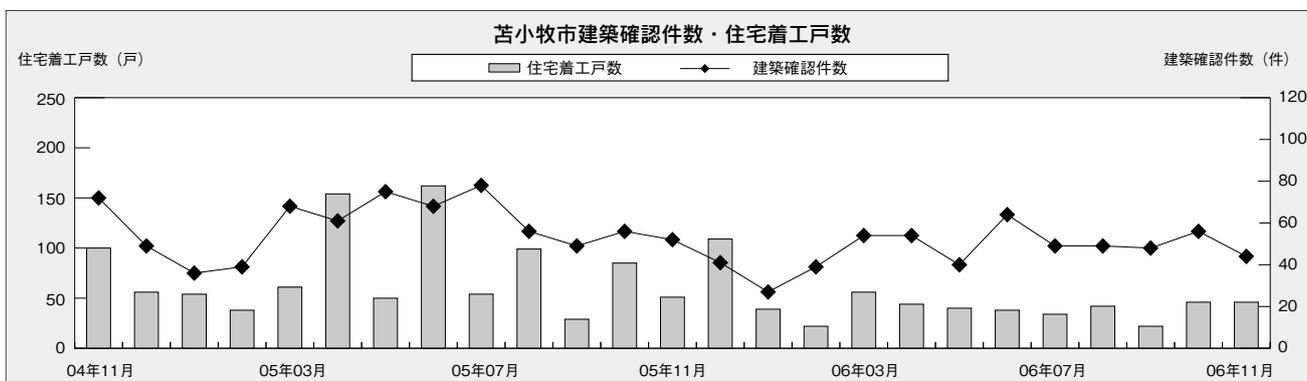
### 苫小牧市建築確認申請件数・住宅着工戸数

	建築確認件数		住宅着工戸数	
	件数	前年比(%)	戸数	前年比(%)
05年11月	52	▲27.8	51	▲49.0
05年12月	41	▲16.3	109	94.6
06年01月	27	▲25.0	39	▲27.8
06年02月	39	0.0	22	▲42.1
06年03月	54	▲20.6	56	▲8.2
06年04月	54	▲11.5	44	▲71.4
06年05月	40	▲46.7	40	▲20.0
06年06月	64	▲5.9	38	▲76.5
06年07月	49	▲37.2	34	▲37.0
06年08月	49	▲12.5	42	▲57.6
06年09月	48	▲2.0	22	▲24.1
06年10月	56	0.0	46	▲45.9
06年11月	44	▲15.4	46	▲9.8

### 管内建築確認申請件数・住宅着工戸数(6年9月~6年11月)

	建築確認申請件数		住宅着工戸数	
	件数	前年差異	戸数	前年差異
苫小牧市	148	▲9	114	▲51
千歳市	120	36		
白老町	6	▲4	5	▲1
厚真町	6	6	3	3
安平町	0	▲6	0	▲4
むかわ町	4	0	3	1
日高町	6	▲5	4	1
平取町	0	▲1	4	1
新冠町	2	2	3	3
新ひだか町	4	2	0	0

建築確認件数は、指定確認検査機関の受付件数を加えて掲載しております。



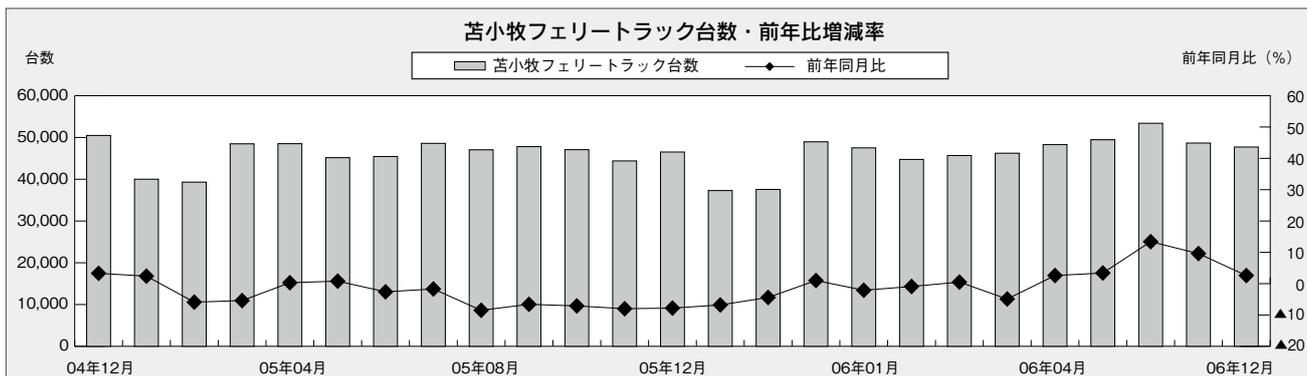
## 3. 海運・運輸の状況

### ① 苫小牧港フェリー運航状況

(単位: 比%)

	航海数		乗用車		トラック		バス		自動2輪		旅客	
	便	前年比	台	前年比	台	前年比	台	前年比	台	前年比	人	前年比
05年12月	546	▲6.7	16,360	5.6	46,516	▲7.8	109	4.8	257	36.7	51,531	3.6
06年01月	457	▲7.7	14,588	▲1.2	37,290	▲6.8	116	52.6	213	0.5	48,216	7.6
06年02月	465	▲1.1	12,287	9.2	37,558	▲4.4	120	▲20.5	158	▲23.3	41,052	9.3
06年03月	555	▲3.0	21,860	7.7	48,952	1.0	206	32.9	317	▲17.4	66,757	7.8
06年04月	551	1.1	22,648	2.2	47,514	▲2.1	114	▲0.9	1,515	9.9	62,652	5.9
06年05月	583	▲1.7	24,386	▲3.0	44,746	▲0.9	98	▲48.1	3,035	2.6	73,022	▲5.6
06年06月	559	1.6	24,903	6.9	45,670	0.5	130	12.1	5,020	18.3	69,334	8.0
06年07月	540	▲10.6	27,704	▲6.1	46,232	▲4.9	209	▲48.4	7,794	▲8.7	85,655	▲11.1
06年08月	594	6.1	34,691	▲3.5	48,284	2.6	232	▲34.5	8,648	▲11.2	116,552	▲4.9
06年09月	596	8.0	27,547	7.9	49,455	3.4	144	2.1	7,107	13.9	85,685	11.0
06年10月	623	11.4	24,735	8.6	53,399	13.4	106	1.9	1,952	5.1	76,261	13.0
06年11月	584	9.4	17,600	5.1	48,661	9.6	87	▲26.9	418	▲8.7	56,724	13.7
06年12月	583	6.8	17,492	6.9	47,713	2.6	108	▲0.9	262	1.9	55,764	8.2

\*資料出所 … 北海道運輸局室蘭運輸支局苫小牧海事事務所 \*上り・下り便の合計 \*トラックはシャーシのみを含む

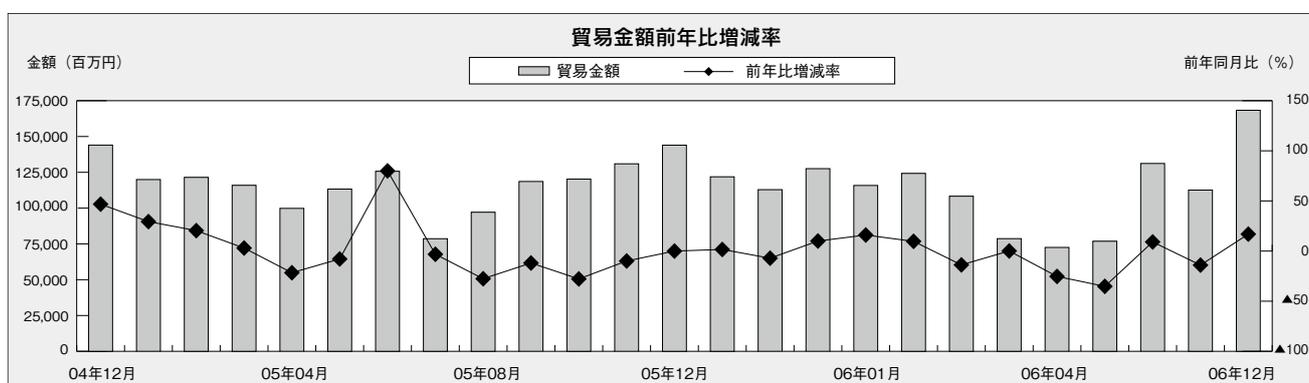


## ② 貿易実績

(単位：百万円・%)

	輸 出		輸 入		貿易金額合計	
	金 額	前年比	金 額	前年比	金 額	前年比
05年12月	19,091	15.8	124,867	▲ 2.1	143,957	▲ 0.0
06年01月	15,168	47.5	106,694	▲ 2.7	121,862	1.6
06年02月	27,260	83.4	85,624	▲ 19.7	112,883	▲ 7.1
06年03月	19,099	30.4	108,443	7.1	127,542	10.0
06年04月	17,701	▲ 24.5	98,120	28.5	115,821	16.0
06年05月	14,570	▲ 15.3	109,672	14.1	124,241	9.7
06年06月	28,761	59.9	79,562	▲ 26.1	108,324	▲ 13.8
06年07月	17,873	▲ 1.7	60,810	0.6	78,683	0.1
06年08月	17,017	20.4	55,530	▲ 33.1	72,546	▲ 25.3
06年09月	18,920	9.4	57,943	▲ 42.8	76,863	▲ 35.2
06年10月	28,798	60.8	102,370	0.0	131,168	9.1
06年11月	30,763	41.9	81,824	▲ 25.1	112,587	▲ 14.0
06年12月	31,175	63.3	137,127	9.8	168,302	16.9

\*資料出所 … 函館税関苫小牧税関支署 (速報値)

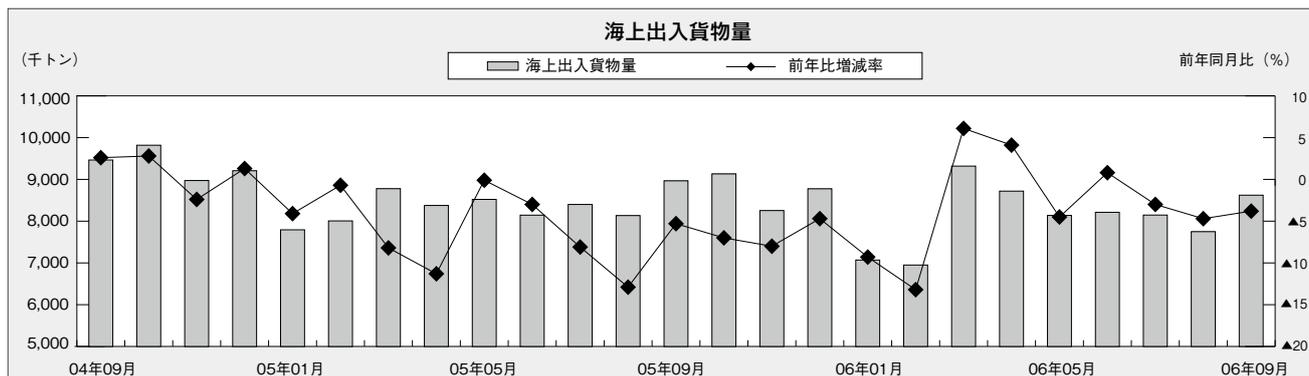


## ③ 苫小牧港港湾荷役取扱状況 (重量)

(単位：千トン・%)

	輸 出	前年比	輸 入	前年比	移 出	前年比	移 入	前年比	合 計	前年比
05年09月	62	▲ 74.4	1,521	22.4	3,681	▲ 6.1	3,703	▲ 8.8	8,966	▲ 5.3
05年10月	68	▲ 35.4	1,718	11.9	3,700	▲ 9.8	3,646	▲ 10.5	9,132	▲ 7.0
05年11月	102	34.6	1,263	▲ 1.8	3,537	▲ 8.8	3,352	▲ 10.2	8,254	▲ 8.0
05年12月	84	0.1	1,520	17.6	3,729	▲ 3.1	3,442	▲ 13.6	8,775	▲ 4.7
06年01月	92	107.5	1,398	4.4	2,907	▲ 10.9	2,671	▲ 15.1	7,069	▲ 9.3
06年02月	161	119.9	1,073	▲ 29.2	3,014	▲ 7.5	2,702	▲ 14.5	6,950	▲ 13.2
06年03月	59	4.6	1,762	28.9	3,821	5.5	3,677	▲ 1.5	9,318	6.1
06年04月	72	▲ 51.6	1,243	35.9	3,732	4.3	3,672	▲ 1.6	8,719	4.1
06年05月	77	▲ 4.2	1,170	▲ 29.6	3,473	2.2	3,416	1.1	8,137	▲ 4.5
06年06月	186	152.9	907	6.3	3,583	0.2	3,536	▲ 2.9	8,212	0.8
06年07月	50	▲ 36.2	885	7.5	3,547	▲ 4.9	3,664	▲ 2.8	8,146	▲ 3.0
06年08月	71	53.1	652	▲ 28.4	3,393	▲ 4.8	3,633	0.5	7,749	▲ 4.7
06年09月	62	1.0	1,310	▲ 13.8	3,479	▲ 5.5	3,771	1.8	8,622	▲ 3.8

\*資料出所 … 苫小牧港管理組合 (HP) (\*数値は速報値のため、後日変更となることもあります。)



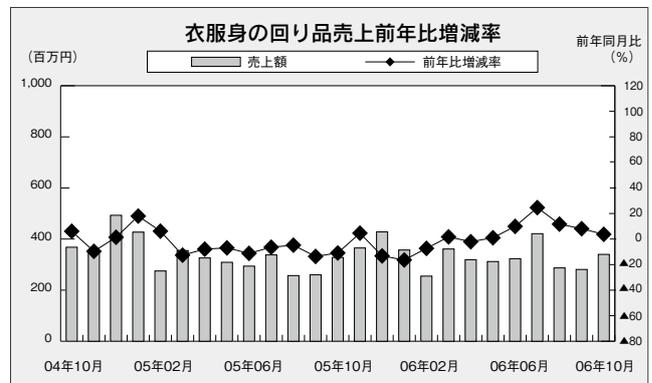
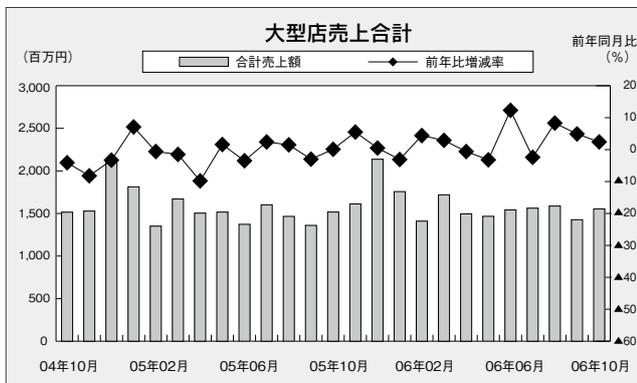
# 4. 商業の状況

## ① 大型店売上状況

(単位：百万円・%)

	衣服・身の回り品		飲食料品		飲食店		家具・建具・什器		その他		合計	
	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比
05年10月	328	▲10.9	356	6.9	202	▲4.7	54	1.9	577	5.1	1,517	0.1
05年11月	365	4.6	385	3.8	209	0.0	43	▲2.3	610	9.9	1,612	5.5
05年12月	428	▲13.2	550	2.4	270	▲0.7	52	13.0	837	7.6	2,137	0.5
06年01月	357	▲16.4	397	2.3	252	▲1.6	33	▲5.7	718	1.6	1,757	▲3.1
06年02月	255	▲7.3	359	5.6	206	1.0	33	▲2.9	557	11.8	1,410	4.4
06年03月	361	1.7	385	6.1	244	3.0	44	▲13.7	685	3.2	1,719	2.9
06年04月	319	▲2.1	335	1.8	203	▲4.2	46	▲4.2	593	0.7	1,495	▲0.6
06年05月	312	1.0	335	▲2.0	203	▲1.9	39	2.6	578	▲6.8	1,467	▲3.2
06年06月	323	9.9	374	20.3	208	13.0	44	0.0	593	9.8	1,542	12.3
06年07月	421	24.6	394	▲0.3	207	1.5	40	▲2.4	500	▲19.7	1,562	▲2.4
06年08月	287	11.7	364	11.0	244	3.8	39	▲2.5	653	7.8	1,587	8.3
06年09月	281	8.1	330	▲0.9	202	4.7	39	▲4.9	576	8.1	1,427	4.9
06年10月	340	3.7	349	▲2.0	224	10.9	38	▲29.6	602	4.3	1,553	2.4

\*資料出所 苫小牧商工会議所調査月報 \*大型店-売り場面積が1,500㎡以上の小売店の内、令和4年3月から市内2店舗を対象。

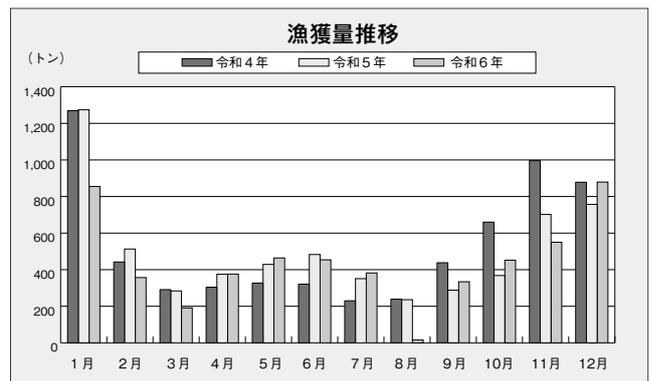
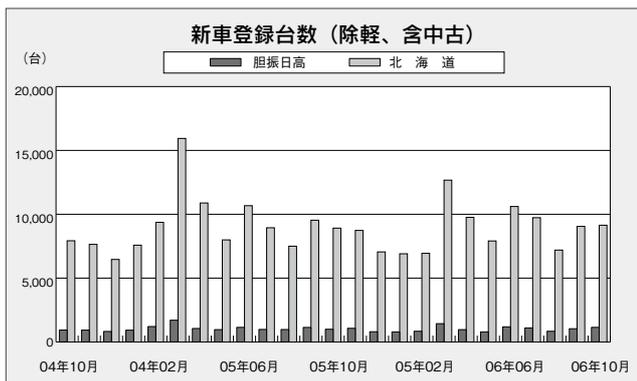


## ② 新車登録台数

(単位：台・%)

	新車登録台数 (除軽)										苫小牧市軽自動車新規登録台数	
	胆振日高 (室支局管内)						北海道		全国		新規登録台数	前年比
	小型乗用	前年比	その他	前年比	合計	前年比	前年比	前年比				
05年10月	380	▲3.1	617	13.6	997	6.6	8,914	12.5	243,144	14.9	647	14.3
05年11月	376	4.7	695	21.9	1,071	15.3	8,735	14.3	255,054	15.1	565	▲1.6
05年12月	273	7.1	529	▲6.9	802	▲2.6	7,052	9.1	232,320	11.1	357	▲25.2
06年01月	248	▲6.4	541	▲18.0	789	▲14.7	6,906	▲8.9	216,926	▲5.5	296	▲37.8
06年02月	206	▲40.3	635	▲26.3	841	▲30.3	6,942	▲25.9	226,769	▲16.0	347	▲30.2
06年03月	306	▲39.0	1,128	▲6.2	1,434	▲15.9	12,672	▲20.5	303,216	▲19.9	458	▲6.0
06年04月	224	▲37.8	741	6.6	965	▲8.5	9,758	▲10.3	207,536	▲5.7	503	▲21.8
06年05月	249	▲24.8	541	▲14.7	790	▲18.1	7,910	▲1.0	201,643	▲2.4	409	▲21.2
06年06月	427	24.5	757	▲5.5	1,184	3.5	10,609	▲0.6	241,561	▲7.0	513	6.4
06年07月	334	28.5	766	6.2	1,100	12.1	9,731	8.8	263,194	3.9	639	37.4
06年08月	269	▲12.7	570	▲14.3	839	▲13.8	7,194	▲4.1	208,683	▲2.4	430	▲6.9
06年09月	269	▲29.6	767	1.3	1,036	▲9.0	9,051	▲5.1	274,378	0.8	605	6.1
06年10月	328	▲13.7	817	32.4	1,145	14.8	9,142	2.6	259,132	6.6	623	▲3.7

資料出所 … 苫小牧商工会議所調査月報・経済産業局・自販連



【商業関連情報一卸売市場・物価・漁獲】

苫小牧市管内漁獲高動向概算値（令和6年10月～12月）

（数量：トン、金額：千円、増減 - 比：％）

数量上位	数量	前年比増減	順位	金額上位	金額	前年比増減
たら類	799	▲20.7	1	ほっき貝	178,861	23.8
その他魚類	306	24.8	2	たら類	175,112	▲17.5
ほっき貝	267	6.5	3	ほたて	59,908	1040.8
かれい	195	54.0	4	いか	54,310	44.5
ほたて	104	1,276.2	5	さけ	53,765	▲5.1
06年10月～12月合計	1,881	3.0		06年10月～12月合計	689,498	9.8
06年1月～12月累計	5,310	▲12.4		06年1月～12月累計	1,908,210	1.2

苫小牧市公設地方卸売市場取扱実績（令和6年10月～12月）

（単位：数量-トン、金額-千円、比-％）

		水産物計	前年比	果実	前年比	蔬菜	前年比	青果計	前年比
06年10月～12月	数量	3,277	▲3.5	719	▲16.4	1,420	▲3.9	2,138	▲8.5
	金額	3,445,344	24.8	378,141	▲1.6	346,838	2.5	726,209	0.4
06年4月～06年12月 累計	数量	8,227	▲1.9	2,176	▲12.8	3,456	▲14.8	5,632	▲14.1
	金額	7,767,852	14.6	1,174,342	▲4.6	924,091	▲5.8	2,100,913	▲5.1

\*苫小牧市公設地方卸売市場資料より当金庫が作成

苫小牧市生活必需品価格動向、平均価格対前月上昇・下降上位5品（令和6年12月10日調べ）

（単位：円・％）

前月上昇品	12月平均価格	対前月変動率	前年同月平均価格	順位	前月比下降品	12月平均価格	対前月変動率	前年同月平均価格
レタス	118.6	98.0	72.3	1	まぐろ缶詰	185.4	▲15.4	189.1
さんま	172.0	54.1	176.7	2	生そば	102.6	▲14.4	113.8
はくさい	31.0	34.2	20.3	3	まがれい	109.7	▲8.7	117.5
りんご	92.0	28.7	77.6	4	洗濯用合成洗剤	446.3	▲7.3	—
トマト	121.4	20.0	86.6	5	小麦粉	315.8	▲5.7	306.7

\*生鮮品は100gあたり、リンゴは「ふじ」または「サンふじ」、まぐろ缶詰はきはだまぐろ・70g程度・油漬け・フレークタイプ  
洗濯用合成洗剤は詰め替え用・1000g程度・液体タイプ、小麦粉は薄力粉・1kg

苫小牧市燃料価格動向（令和6年12月）

（単位：円・％）

品名	単位	11月価格	12月価格	前月上昇率	（高値～安値）	前年12月平均価格
家庭用灯油	1リットル	118.81	119.39	0.5	125.00～113.30	117.22
プロパンガス	10.0m <sup>3</sup>	6,607.80	6,607.80	0.0	7,425.00～5,390.00	6,546.80
ガソリン（フル）	1リットル	172.57	175.14	1.5	181.00～163.00	176.71
ガソリン（セルフ）	1リットル	168.96	174.29	3.2	177.00～166.80	172.73

\*家庭用灯油…ホームタンク配達料込み、プロパンガス…体積買（10.0m<sup>3</sup>）、ガソリン…レギュラー

\*以上2表苫小牧市生活必需品価格動向表（苫小牧市市民生活部市民生活課）より当金庫が作成

5. 不動産の状況

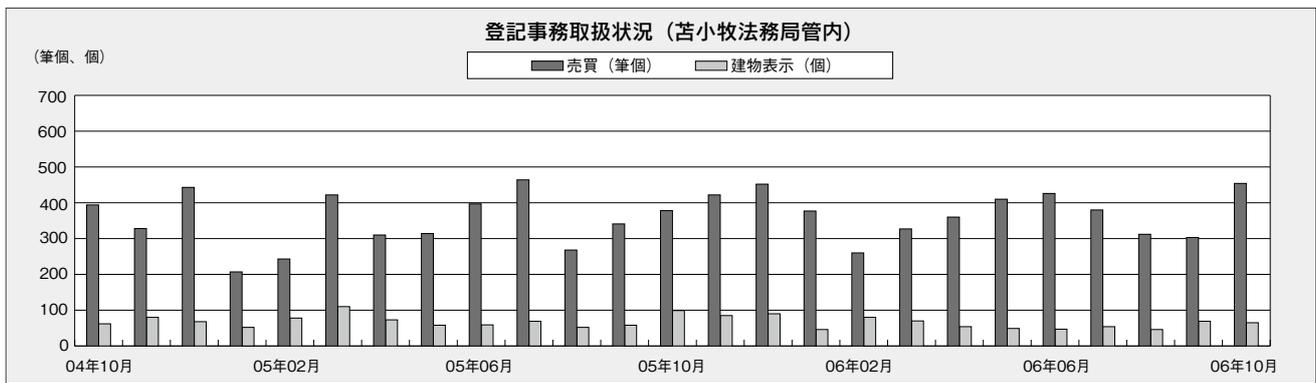
登記事務取扱状況

	売買 （筆個）	前年比 （％）	建物表示 （個）	前年比 （％）	国土法届出件数 （件）	前年差 （件）
05年10月	378	▲4.1	99	59.7	3	1
05年11月	422	28.7	85	6.3	5	2
05年12月	452	2.0	90	32.4	12	8
06年01月	377	82.1	46	▲11.5	1	0
06年02月	260	7.0	80	2.6	3	0
06年03月	327	▲22.5	70	▲36.4	5	▲2
06年04月	360	16.1	54	▲26.0	7	2
06年05月	410	30.6	49	▲15.5	5	1
06年06月	426	7.3	47	▲20.3	4	1
06年07月	380	▲18.1	54	▲21.7	5	2
06年08月	312	16.4	46	▲11.5	0	▲4
06年09月	303	▲11.1	69	19.0	2	▲5
06年10月	454	20.1	65	▲34.3	2	▲1

資料出所 … 売買・建物表示－苫小牧商工会議所調査月報（法務局苫小牧支局）

国土法届出－苫小牧商工会議所調査月報（苫小牧市都市建設部）

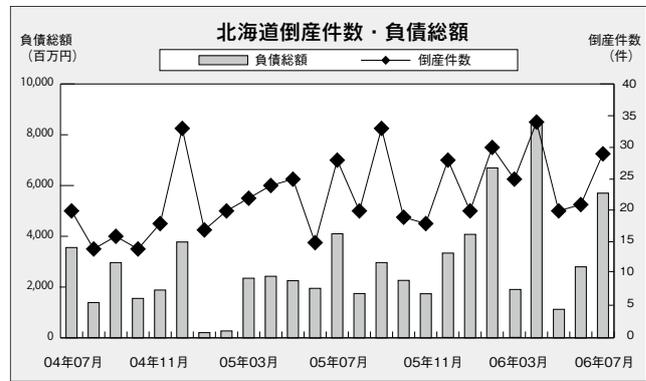
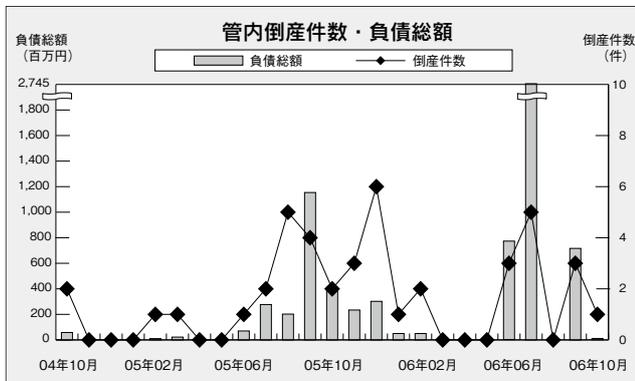
\*法務局苫小牧支局管内 … 苫小牧市、白老町、厚真町、安平町、むかわ町



## 6. 企業倒産状況

	管内				北海道			
	倒産件数 (件)	前年差 (件)	負債総額 (百万円)	前年比 (%)	倒産件数	前年比 (%)	負債総額 (百万円)	前年比 (%)
05年10月	2	0	405	598.3	28	40.0	4,099	15.2
05年11月	3	3	234	—	20	42.9	1,745	26.5
05年12月	6	6	302	—	33	106.3	2,965	0.0
06年01月	1	1	50	—	19	35.7	2,263	45.7
06年02月	2	1	50	400.0	18	0.0	1,737	▲7.8
06年03月	0	▲1	0	▲100.0	28	▲15.2	3,323	▲12.0
06年04月	0	0	0	—	20	17.6	4,076	1,898.0
06年05月	0	0	0	—	30	50.0	6,692	2,360.3
06年06月	3	2	771	1,001.4	25	13.6	1,888	▲19.6
06年07月	5	3	2,745	891.0	34	41.7	8,417	247.1
06年08月	0	▲5	0	▲100.0	20	▲20.0	1,123	▲50.1
06年09月	3	▲1	717	▲37.9	21	40.0	2,802	43.3
06年10月	1	▲1	10	▲97.5	29	3.6	5,698	39.0

\*資料出所 … 苫小牧商工会議所  
 \*管内 … 胆振東部、日高西部  
 \*管内の計数は法的整理のみ、任意整理は含まず

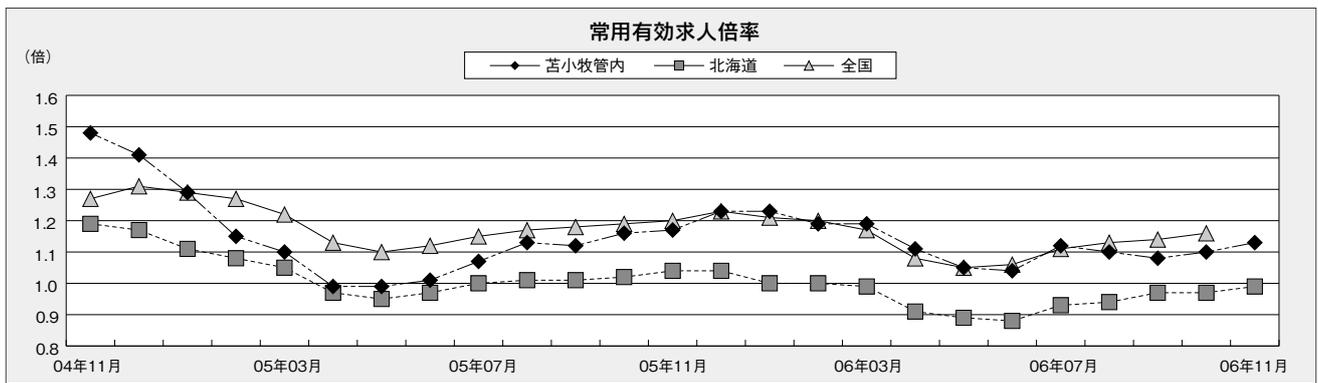


## 7. 雇用状況

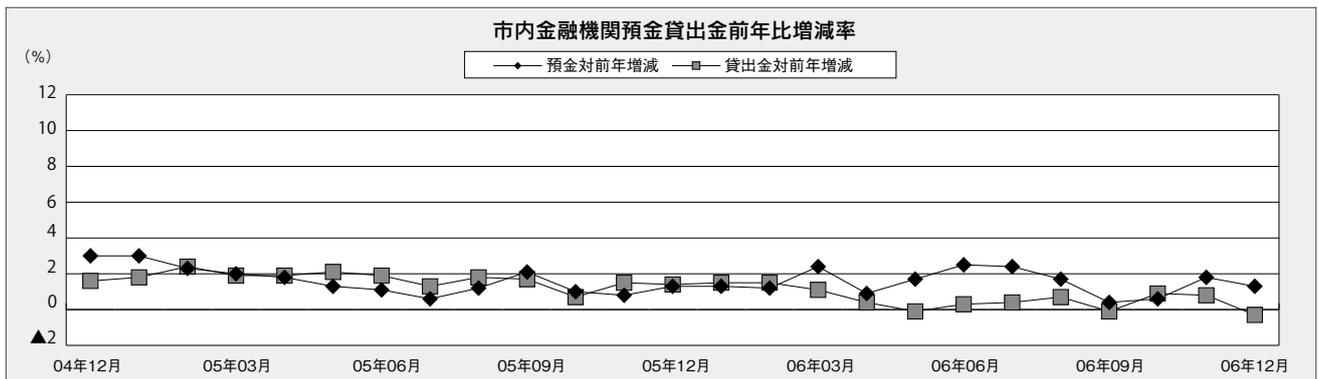
単位：%

	有効求人倍率			完全失業率	
	苫小牧管内	北海道	全国	北海道	全国
05年11月	1.17	1.04	1.20	2.7	2.4
05年12月	1.23	1.04	1.23		2.3
06年01月	1.23	1.00	1.21	2.4	2.4
06年02月	1.19	1.00	1.20		2.6
06年03月	1.19	0.99	1.17	2.7	2.7
06年04月	1.11	0.91	1.08		2.8
06年05月	1.05	0.89	1.05	3.0	2.8
06年06月	1.04	0.88	1.06		2.6
06年07月	1.12	0.93	1.11	2.6	2.7
06年08月	1.10	0.94	1.13		2.5
06年09月	1.08	0.97	1.14	2.6	2.5
06年10月	1.10	0.97	1.16		2.4
06年11月	1.13	0.99			

\*資料出所 … 苫小牧公共職業安定所「業務概要」より



## 8. 金融の状況



### 苫小牧市内預金・貸出金残高

単位：百万円・%

単位：百万円・%

	預金残高	前年比
05年12月	887,067	1.3
06年01月	875,438	1.3
06年02月	871,706	1.2
06年03月	865,448	2.4
06年04月	881,037	0.9
06年05月	882,626	1.7
06年06月	893,530	2.5
06年07月	889,028	2.4
06年08月	895,362	1.7
06年09月	883,480	0.4
06年10月	886,497	0.6
06年11月	892,702	1.8
06年12月	898,662	1.3

	貸出金残高	前年比
05年12月	482,084	1.4
06年01月	479,119	1.5
06年02月	478,606	1.5
06年03月	479,143	1.1
06年04月	477,985	0.4
06年05月	473,473	▲0.1
06年06月	476,476	0.3
06年07月	476,969	0.4
06年08月	478,800	0.7
06年09月	473,831	▲0.1
06年10月	475,497	0.9
06年11月	479,894	0.8
06年12月	480,847	▲0.3

\*資料出所 … 苫小牧金融協会

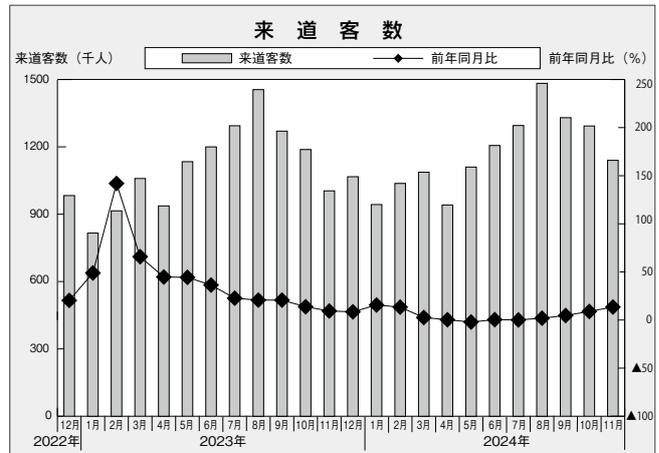
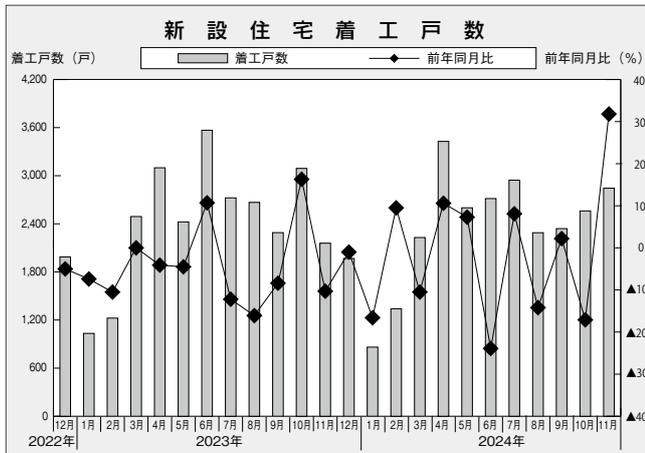
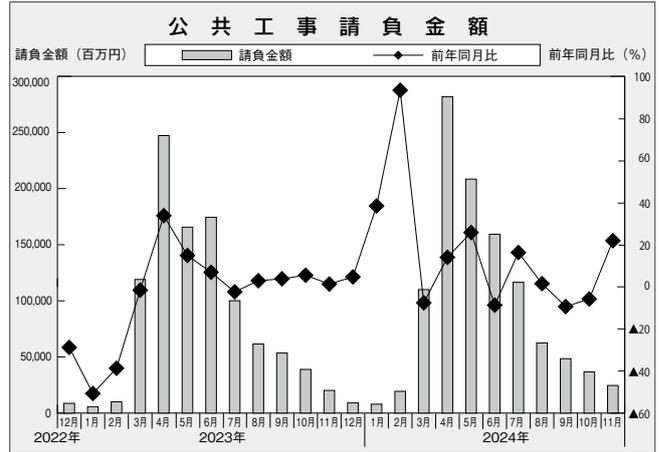
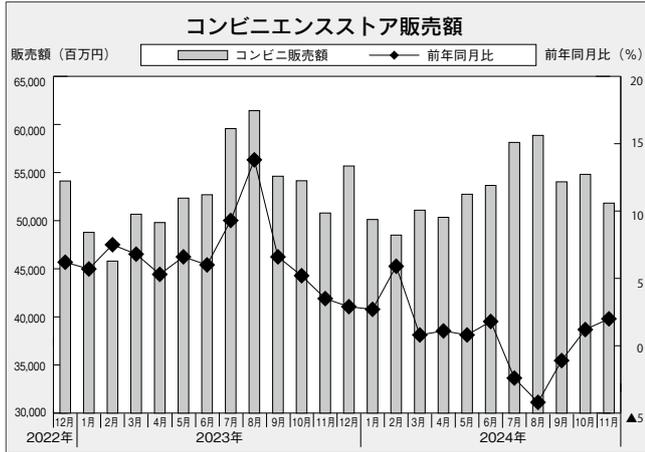
## 9. 管内の人口・世帯数（令和6年12月末）

単位：人

市 町	人 口		世 帯 数	
	人 口	前 年 差	世 帯	前 年 差
管内合計	337,234	▲ 3,332	185,690	259
市部計	262,916	▲ 1,892	143,739	489
苫小牧市	165,590	▲ 1,256	91,421	389
千歳市	97,326	▲ 636	52,318	100
郡部計	74,318	▲ 1,440	41,951	▲ 230
白老町	15,093	▲ 357	9,168	▲ 82
厚真町	4,227	▲ 79	2,101	▲ 17
安平町	7,214	▲ 97	3,982	▲ 23
むかわ町	7,219	▲ 104	4,037	43
日高町	10,896	▲ 211	6,210	▲ 45
平取町	4,435	▲ 102	2,377	▲ 34
新冠町	5,011	▲ 125	2,797	▲ 7
新ひだか町	20,223	▲ 365	11,279	▲ 65

# 北海道の主要経済指標

出典：経済産業省 北海道経済産業局 管内経済概況 主要経済指標



北海道の主要経済指標		コンビニ販売額		公共工事請負額		新設住宅着工戸数		来道客数	
		販売額 (百万円)	前年同月比	請負額 (百万円)	前年同月比	着工戸数 (戸)	前年同月比	来道客数 (千人)	前年同月比
2022年	12月	54,122	6.2	8,682	▲28.8	1,987	▲5.0	983	20.4
2023年	1月	48,782	5.7	5,726	▲50.7	1,033	▲7.4	816	48.9
	2月	45,798	7.5	10,031	▲38.7	1,224	▲10.5	915	141.9
	3月	50,671	6.8	119,060	▲1.6	2,491	0.0	1,059	65.8
	4月	49,802	5.3	247,252	33.8	3,099	▲4.1	937	44.7
	5月	52,342	6.6	165,658	14.9	2,424	▲4.5	1,134	44.4
	6月	52,694	6.0	174,462	6.9	3,567	10.7	1,200	36.3
	7月	59,567	9.3	100,138	▲2.4	2,724	▲12.2	1,294	22.7
	8月	61,432	13.8	61,565	2.9	2,667	▲16.1	1,455	20.7
	9月	54,619	6.6	53,509	3.8	2,290	▲8.4	1,270	20.7
	10月	54,148	5.2	38,890	5.5	3,091	16.3	1,188	13.8
	11月	50,795	3.5	20,175	1.3	2,158	▲10.3	1,004	9.4
	12月	55,682	2.9	9,093	4.7	1,968	▲1.0	1,067	8.5
2024年	1月	50,120	2.7	7,927	38.4	862	▲16.6	943	15.6
	2月	48,501	5.9	19,396	93.4	1,340	9.5	1,037	13.4
	3月	51,088	0.8	110,023	▲7.6	2,229	▲10.5	1,087	2.6
	4月	50,348	1.1	281,773	14.0	3,428	10.6	941	0.3
	5月	52,746	0.8	208,449	25.8	2,600	7.3	1,110	▲2.1
	6月	53,663	1.8	159,292	▲8.7	2,715	▲23.9	1,206	0.4
	7月	58,134	▲2.4	116,498	16.3	2,944	8.1	1,295	0.1
	8月	58,864	▲4.2	62,509	1.5	2,289	▲14.2	1,483	1.9
	9月	54,038	▲1.1	48,460	▲9.4	2,340	2.2	1,330	4.7
	10月	54,812	1.2	36,653	▲5.8	2,561	▲17.1	1,293	8.9
	11月	51,824	2.0	24,592	21.9	2,844	31.8	1,140	13.5



11月は、小売業販売額が前月比1.8%増加した。自動車は減産も影響して低調だが、気温低下で冬物商材等が押し上げた。インバウンドは、訪日外客数が前年比30.6%増の319万人となり、紅葉目当ての観光客の増加などで30%台の伸び率を維持している。全国百貨店売上高のインバウンド（免税）売上は、円安を背景に同30.4%増となり、国内売上の同1.1%増を大幅に上回った。

#### ◆大企業のみならず、中小企業も賃上げの勢いが続くか注目

先行き、生産活動は、在庫調整の進展や省人化・DX等の設備投資などが下支えするものの、海外経済の先行き不透明感やトランプ米次期政権の関税政策などの影響が懸念される。個人消費は、賃上げの動きや経済対策などによる可処分所得の増加を受けて底堅く推移すると見込まれる。

春闘では、大幅な賃上げ方針を示す大企業が相次ぐなど、人材確保のために25年度も高い賃上げ率で妥結する可能性があるが、米経済政策などの先行き不透明感も根強い。また、日銀「短観」の中小企業（全産業）の売上高経常利益率は、24年度下期（計画）が4.07%で大企業の7.78%より低く、賃上げ余地が少ない中小企業も含めて賃上げの勢いが続くか注目される。

## 2. 日銀は、賃上げの持続性やトランプ米次期政権の政策を見極めへ

#### ◆日銀は12月会合で利上げを見送り。賃上げの持続性やトランプ米次期政権の政策を見極めへ

日銀は24年12月の金融政策決定会合で政策金利を0.25%に据え置いた。経済・物価がオントラック（想定通り）に推移しているとの見方を維持しているが、春闘に向けた賃上げのモメンタムやトランプ米次期政権の政策などについて不確実性があり、賃上げの持続性や米国の経済政策の影響などを見極めるため、もう少し情報を得る必要があるとして利上げを見送った。

春闘の結果やトランプ米次期政権の政策について全容が判明するのは先になるが、日銀は、時間の経過とともに逐次判明する情報から総合的に政策判断する方針である。1月の会合で、内外経済指標や市場動向、支店長会議、労使等の賃上げ方針、トランプ米次期大統領等の発言などの情報から、利上げに踏み切るのに十分な材料が揃うかが政策判断のカギとなる。また、円安が加速して物価上振れリスクが高まれば、利上げを後押しする可能性がある。

#### ◆11月の消費者物価（除く生鮮食品）前年比上昇率は2.7%と電気・都市ガス代補助の縮小で加速

11月の国内企業物価の前年比上昇率は3.7%で前月の3.6%から加速した。前月比は0.3%上昇し、電気・ガス代補助の縮小で事業用電力・都市ガスや農林水産物が押し上げた。一方、輸入物価は前年比1.2%低下した。前月比では円安の影響で1.5%上昇したが、契約通貨ベースは原料炭・原油等の押下げで0.5%低下している。先行き、資源価格等が需給緩和で軟化すると見込まれるが、円安進行や地政学リスクの高まりなどの可能性に留意を要する。

また、11月の消費者物価の前年比上昇率は、生鮮食品を除く総合が2.7%で前月の2.3%から上昇した。政府による電気・都市ガス代補助の縮小や食料の値上げが影響した。食料（除く酒類）・エネルギーを除く総合は1.7%であり、24年に入ってから減速して2%を下回っているが、7月以降は1.6~1.7%でやや足踏みしている。日銀「基調的なインフレ率を捕捉するための指標」の最頻値は1.1%まで低下しており、輸入物価の上昇を起点とした物価高の影響は減衰しているが、今後、日銀の想定通り、サービス等の賃上げ分の価格転嫁の動きなどによって基調的なインフレ率が加速するか注目される。

#### ◆日銀は、経済・物価見通しの実現確度が高まったと判断すれば、年度内にも利上げへ

10月の実質賃金は前年比0.4%減で3か月連続のマイナスとなった。名目賃金の増加率は同2.2%で前月の2.5%から鈍化した。ただ、安定的に推移する共通事業所の所定内給与（一般労働者）は、名目の増加率が同2.9%と3%近辺にあり、実質は同0.3%のプラスである。名目賃金は堅調であり、先行き、物価上昇が減速すれば、実質賃金の前年比プラスが定着しよう。

日銀は、実質金利は極めて低く、経済・物価が見通しに沿って実現していけば、利上げで金融緩和の度合いを調整するとしている。賃上げのモメンタム、米国の経済政策、為替相場などのリスクを見極めて、賃金と物価の好循環が実現する確度が高まったと判断すれば、24年度内にも利上げに踏み切ろう。

以上

本レポートは発表時点における情報提供を目的としており、文章中の意見に関する部分は執筆者個人の見解となります。したがって、投資・施策実施等についてはご自身の判断をお願いします。また、レポート掲載資料は信頼できると考える各種データに基づき作成していますが、当研究所が正確性および完全性を保証するものではありません。なお、記述されている予測または執筆者の見解は予告なしに変更することがありますのでご注意ください。

# お取引先企業のご紹介コーナー

当金庫のお取引先企業様を紹介する「誌上ビジネスマッチング」のコーナーです。  
是非、皆様の**販路拡大**や**ビジネスのご連携**にお役立て下さい。  
お問合せは、当金庫または直接下記掲載企業様へご連絡下さい。

## 肉 黄

〒053-0045

苫小牧市双葉町1丁目22番17号

令和2年にOPENし、おかげさまで今年で5年目を迎えることができました。  
全室個室で1名様から団体16名様までのご利用が可能であり、2名様から8名様までの完全個室もご用意でき、お打ち合わせや会食にもご利用いただいております。  
厚切り上タンや国産中落ちカルビ、肉黄ラーメン(ソルロン)など当店自慢のラインナップを揃えております。ぜひ当店オリジナルのたれと共にご賞味ください。  
お肉5種盛りプレートのご用意やサイドメニュー等も充実しておりますので、お子様連れのご家族でもお気軽にお越しください。



<主要取扱商品>

## 焼 肉

【連絡先】 TEL : 0144-84-3166 FAX : 0144-84-3177  
E-mail : tomakei18@icloud.com  
オーナー : 松原 新悟 様

## 有限会社 エスパシオ

〒060-0001

札幌市中央区北1条西5丁目2番地  
興銀ビル7階

元祖美唄やきとり「福よし」は美唄市で愛されて90余年、一番古くから営んでいる美唄やきとりの老舗です。伝統の味を是非ご賞味ください。

<店舗一覧>

- ・美唄本店 美唄市西1条南3丁目2-16
- ・札幌中央店 札幌市中央区北1条西5丁目 興銀ビル1階
- ・すすきのどまんなか店 札幌市中央区南5条西3丁目 五條ビル1階
- ・札幌駅西口店 札幌市北区北6条西6丁目 JR高架下 WEST 6
- ・岩見沢店 岩見沢市2条西3丁目 2・3ビル1階

※オンラインショップでも販売しております。ぜひご利用ください。  
※お席のみご予約、各種宴会コースのご予約を承ります。



<主要取扱商品>

- ・「元祖美唄やきとり」 1串で鶏一羽を味わうことができる美唄のソウルフード
- ・「もつそば」 濃厚な鶏だし蕎麦にもつ串を入れて食べるのが“福よし流”

【連絡先】 TEL : 011-207-2944 FAX : 011-207-2945  
E-mail : office@fukuyoshi.tv  
代表取締役 : 伊藤 聰 様

HP : <https://www.fukuyoshi.tv>

## 最近の管内のトピックス - 新聞報道より -

### ※苦小牧やきそば給食に 苦総経高マーケティング部考案メニュー

苦小牧市東部小中学校と義務教育学校計12校の学校給食に8日、苦小牧総合経済高校マーケティング部が考案した「とまこまい焼きそば」が登場した。同部念願の学校給食化へ、みそ味にこだわって開発。児童生徒らに大好評で、部員たちは「感無量」と口をそろえる。

苦小牧やきそば(給食メニューの表記は、とまこまい焼きそば)はホッキ貝の削り節(ほっき節)を使用し、東胆振産の食材をできるだけ活用することを原則に作る焼きそばで、2018~20年に同部が考案。「苦小牧のソウルフード」を目指し、歴代部員がイベント会場などで販売し、飲食店でも提供されてきた。-中略-

この日は12校で計4978食提供され、17日にも市内中部と西部の学校給食に登場予定。後日、各校で行うアンケートの結果を基にさらなる改良を模索していく。

(10月9日苦小牧民報より—以下同じ)

### ※憧れの米ミュージシャンと 東京・荻窪で共演 苦小牧のスカパンクバンド「フリーキック」

苦小牧市を拠点に活動する5人組スカパンクバンド「FREE KICK」は11月2日、東京・荻窪のライブハウス「TOP BEAT CLUB」で憧れのミュージシャン、ジェフ・ローゼンストックさんと共演する。長年の夢がかなったメンバーは喜びを爆発させ、「最高のライブにしよう」と張り切っている。米国のパンク・インディーシーンで人気を誇るジェフさんは自身が率いるバンドと共に29日~11月2日の日程で大阪、神奈川などを巡るツアーを開催し、荻窪が最終公演。フリーキックの全メンバーがジェフさんの熱狂的なファンであることを知るツアー主催者から、出演のオファーがあった。-後略-

(10月31日)

### ※カネカ苦東に新工場 医療用カテーテル生産

医療や食品などの総合化学業大手、カネカ(本社東京)は7日、苦小牧東部地域の同社苦東工場敷地内に医療用カテーテルの工場を新設すると発表した。同社グループのカネカメディックス(本社大阪)が出資し、投資額は約100億円。同工場西側約7000平方メートルに、2025年5月に着工し、27年3月の稼働開始を予定している。-中略- 新工場は、IoT(モノのインターネット)やAI(人工知能)、ロボットなどの先端技術やビッグデータを活用した「スマートファクトリー」とし、ラインを自動化した無人工場とする方針。太陽光電池を用いて工場建物の一次エネルギー消費量をゼロにする「ゼロエネルギーファクトリー」実現も計画している。-後略-

(11月8日)

### ※厚真産ハスカップ 地域団体商標に登録

厚真町の特産品「厚真産ハスカップ」が、特許庁から地域団体商標に登録されたと、北海道経済産業局が8日に発表した。同局によると、登録は10月22日付で、道内では42件目。町や町内農業者らがハスカップのブランド化や魅力向上を進めてきており、関係者から喜びの声が上がった。

-中略- 厚真はハスカップの作付面積日本一で、生食のほか、ハスカップソフトやゼリー、菓子など幅広く商品化されている。町内のハスカップ農園ではハスカップ狩りも楽しめる。町内の生産者や事業者、消費者、有識者など関係者が15年6月に厚真町ハスカップブランド化推進協議会を設立。17年度に厚真産ハスカップブランド化推進協議会となり、町ハスカップフォーラムの開催など厚真産ハスカップの知名度向上や販売促進に努めてきた。-後略-

(11月9日)

### ※12・8市長選 金沢氏が初当選 新人対決制す

岩倉博文前苦小牧市長が体調不良を理由に辞職したことに伴う市長選は8日、投開票された結果、元市議会議員で無所属の金沢俊氏が初当選し、-中略- 苦小牧市に新たなリーダーが誕生した。午後10時45分ごろに金沢氏の当確がテレビで報じられると、若草町の選対事務所に歓声が沸き起こった。金沢氏は妻の麗子氏と程なく姿を現し、詰め掛けた約90人の支持者一人一人と固く握手。金沢氏は「まだまだ発展の余地のある『のびゆく苦小牧』を選ばれるまちにし、人口20万人都市を目指す」と将来の青写真を描いた。-後略-

(12月9日)

## とましん結婚相談所「LLB会」

とましん結婚相談所「LLB会」事務局

苫小牧市表町3丁目1番6号

苫小牧信用金庫本店7階

電話 0144-56-5026

【平日 9:00~17:30】

## お気軽に、お問い合わせください！



## ■活動実績

(令和6年12月末現在)

入会者数	男性	400名
	女性	404名
	合計	804名

お見合回数 944回

結婚又は婚約中 73組

子供の誕生 23名

## ■会員資格

1. 苫小牧信用金庫の営業地域にお住まいの方
  2. 法的にも実生活上においても独身の方
  3. 結婚したいという明確な意思のある方
  4. 反社会的勢力でないこと
- ※ 会員の有効期間は入会日より3年間です  
(希望により延長も可能です)

## ■入会にあたりご提出いただくもの

1. 申込書類  
(当会所定の入会申込書、プロフィール、誓約書)
2. 戸籍謄本または独身証明書
3. 最終学歴の卒業証書(任意)
4. 収入証明書(源泉徴収票など)
5. 申込書貼付用顔写真1枚(縦横5cm程度)
6. お相手へのご紹介用写真2カット  
(L判サイズ、1枚は全身が写っているもの)
7. 入会預り金 10,000円  
(退会時には全額返却いたします)

## ■LLB会のシステム

1. 申込書に記載された「お相手の希望」に沿った方の「プロフィール及び写真」を見ていただけます。
2. お会いしてみたい方がいた場合、事務局よりお相手の方に連絡し了解がとれれば、お見合いをしていただけます。(お見合い会場は苫小牧信用金庫本店内)
3. お見合い後に、交際希望の有無を確認させていただきます。
4. 双方が交際を希望した場合、3か月の交際期間を設けます。交際期間の中で「結婚を前提に交際を継続」または「交際を辞退」の結論を出していただけます。

とましん景況レポート No.161

令和7年2月発行

発行/苫小牧信用金庫 編集/業務推進部

〒053-8654 苫小牧市表町3丁目1番6号

TEL(0144)56-5026 FAX(0144)31-2341

※本レポートは調査時点における情報提供を目的としています。  
したがって投資等についてはご自身の判断によってください。  
また、本レポート掲載資料は、当金庫が信頼できると考える各種データに基づき作成していますが、当金庫が正確性および完全性を保証するものではありません。